

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

< 第44週 >

水痘の定点当たり報告数は2週連続で増加した / その他最新動向



注目すべき感染症
P.7-8

< 感染性胃腸炎 >

第44週の定点当たり報告数は5.58と3週連続で増加がみられている



病原体情報
P.9-11

感染性胃腸炎関連ウイルス 2012/13シーズン



速報
P.12-16

東日本大震災に関連した破傷風

- 1: 2006～2011年における全国および被災三県の発生状況 -



海外感染症情報
P.17-19

スーダンで黄熱の患者が発生しています / インフルエンザ



感染症の話
P.20

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事は
ありません >



グラフ総覧(44週)
P.21-26



44週のデータ
P.27-39



発生動向総覧

< 第44週コメント > 11月7日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核366例

3類感染症

細菌性赤痢3例

菌種: *S. flexneri*(B群)1例__感染地域: グアテマラ

S. sonnei(D群)2例__感染地域: 三重県1例、ベトナム1例

腸管出血性大腸菌感染症33例(有症者27例、うちHUS なし . 死亡1例)

感染地域: 国内33例

国内感染地域: 福岡県4例、長崎県3例、群馬県2例、東京都2例、三重県2例、広島県2例、佐賀県2例、鹿児島県2例、北海道1例、宮城県1例、茨城県1例、埼玉県1例、神奈川県1例、福井県1例、長野県1例、京都府1例、大阪府1例、兵庫県1例、大分県1例、不明3例

年齢群: 2歳(2例)、9歳(1例)、10代(5例)、20代(5例)、30代(6例)、40代(1例)、50代(3例)、60代(6例)、70代(2例)、80代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT2(12例)、O157 VT1・VT2(9例)、O157 VT不明(3例)、O103 VT1(2例)、O91 VT1(1例)、O145 VT2(1例)、O157 VT1(1例)、その他・不明(4例)

累積報告数: 3,456例(有症者2,198例、うちHUS 85例 . 死亡9例)

4類感染症

A型肝炎3例

感染地域: 福岡県1例、大分県1例、エジプト1例

エキノコックス症1例

多包条虫__感染地域: 北海道

つつが虫病4例

感染地域: 広島県2例、東京都1例、長野県1例

デング熱4例

感染地域: インド2例、カンボジア1例、グアム1例

日本紅斑熱5例

感染地域: 三重県1例、和歌山県1例、島根県1例、広島県1例、宮崎県1例

マラリア1例

熱帯熱__感染地域: ケニア

レジオネラ症13例(肺炎型13例)

感染地域: 熊本県2例(うち1例温泉)、栃木県1例、埼玉県1例、新潟県1例(温泉)、愛知県1例(温泉)、三重県1例(温泉)、京都府1例、大阪府1例、香川県1例(温泉)、国内

(都道府県不明)2例、韓国1例(温泉)

年齢群: 50代(4例)、60代(6例)、70代(1例)、80代(2例)

レプトスピラ症2例 感染地域: 山形県1例__感染源: ネズミ
感染地域: 東京都1例__感染源: ネズミ

5類感染症

アメーバ赤痢13例(腸管アメーバ症11例、腸管外アメーバ症1例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 北海道2例、東京都1例、愛知県1例、福岡県1例、長崎県1例、国内(都道府県不明)4例、タイ2例、スペイン1例

感染経路: 性的接触6例(異性間2例、異性/同性間1例、異性間・同性間不明3例)、経口感染3例、経口感染/性的接触(異性間)1例、不明3例

ウイルス性肝炎1例 B型__感染経路: 性的接触(異性間)

クロイツフェルト・ヤコブ病2例

孤発性プリオン病古典型2例

劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例

年齢群: 60代(1例・死亡)、80代(1例・死亡)

後天性免疫不全症候群17例(AIDS 5例、無症候10例、その他2例)

感染地域: 国内16例、ガーナ1例

感染経路: 性的接触14例(異性間3例、同性間11例)、不明3例

ジアルジア症1例 感染地域: ベトナム

髄膜炎菌性髄膜炎1例 感染地域: 埼玉県

年齢群: 40代

梅毒10例(早期顕症I期2例、早期顕症II期5例、無症候3例)

破傷風3例 年齢群: 60代(1例)、80代(1例)、90代(1例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例

遺伝子型: 不明2例__菌検出検体: 便2例

風しん17例(検査診断例13例、臨床診断例4例)

感染地域: 東京都5例、神奈川県2例、大阪府2例、北海道1例、千葉県1例、愛知県1例、高知県1例、国内(都道府県不明)4例

年齢群: 5～9歳(1例)、10～14歳(1例)、15～19歳(4例)、20～24歳(3例)、25～29歳(2例)、30～34歳(2例)、35～39歳(2例)、40代(2例)

累積報告数: 1,960例(検査診断例1,447例、臨床診断例513例)

麻しん3例〔麻しん(臨床診断例2例)、修飾麻しん(検査診断例1例)〕

感染地域: 千葉県1例、神奈川県1例、国内・国外不明1例

年齢群: 10～14歳(1例)、20～24歳(1例)、35～39歳(1例)

累積報告数: 277例〔麻しん(検査診断例140例、臨床診断例67例)、修飾麻しん(検査診断例70例)〕

遺伝子型別累積報告数(遺伝子型が同定・報告された症例のみ): 64例

D4: 6例__感染地域: 東京都2例、千葉県1例、東京都/ベトナム

1例、大阪府/英国1例、パキスタン1例

D8: 43例__感染地域: 愛知県19例、千葉県5例、宮城県5例、山梨県2例、岐阜県3例、都道府県不明6例、タイ2例、タイ/カンボジア1例

D9: 8例__感染地域: 岡山県4例、栃木県1例、千葉県1例、東京都1例、フィリピン1例

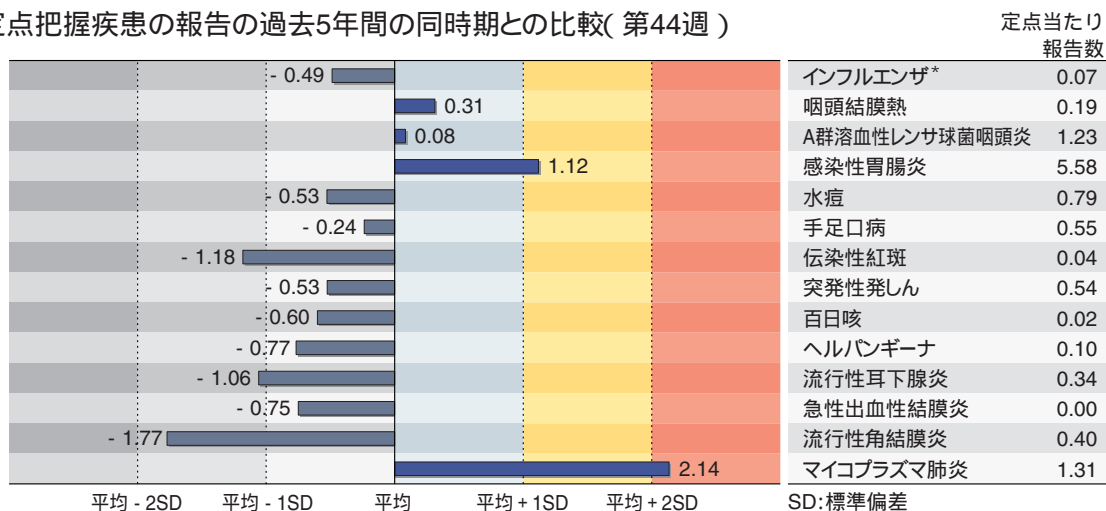
H1: 7例__感染地域: 福島県4例、東京都1例、中国1例、台湾1例

(補) 2012年第43週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例〔菌種: *S. sonnei* (D群)__感染地域: 沖縄県〕、パラチフス1例〔感染地域: インド〕、E型肝炎2例〔感染地域: 宮城県1例、福島県1例__感染源: 不明2例〕、レプトスピラ症4例〔感染地域: 沖縄県2例__感染源: 水系1例、不明1例、感染地域: 宮城県1例__感染源: 河川、感染地域: 鹿児島県1例__感染源: 井戸水/ネズミ〕、急性脳炎7例〔単純ヘルペスウイルス1例__年齢群: 40代、病原体不明6例__年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、3歳(1例)、5歳(2例)、10代(1例)〕などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第44週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(2.21)、佐賀県(0.79)、岐阜県(0.23)、新潟県(0.11)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は3,092例と2週連続で減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では佐賀県(1.26)、山形県(0.67)、宮崎県(0.61)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では山口県(2.96)、北海道(2.65)、山形県(2.30)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では兵庫県(13.33)、福岡県(13.33)、石川県(11.90)、宮崎県(10.03)、大阪府(9.66)が多い。

水痘の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では山形県(2.83)、佐賀県(1.74)、新潟県(1.58)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第40週以降減少が続いている。都道府県別では宮崎県(2.97)、山形県(2.87)、岩手県(2.80)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では岩手県(0.28)、岐阜県(0.17)、高知県(0.17)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では滋賀県(0.13)、広島県(0.10)、大分県(0.08)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第35週以降減少が続いている。都道府県別では香川県(0.90)、島根県(0.52)、熊本県(0.42)が多い。

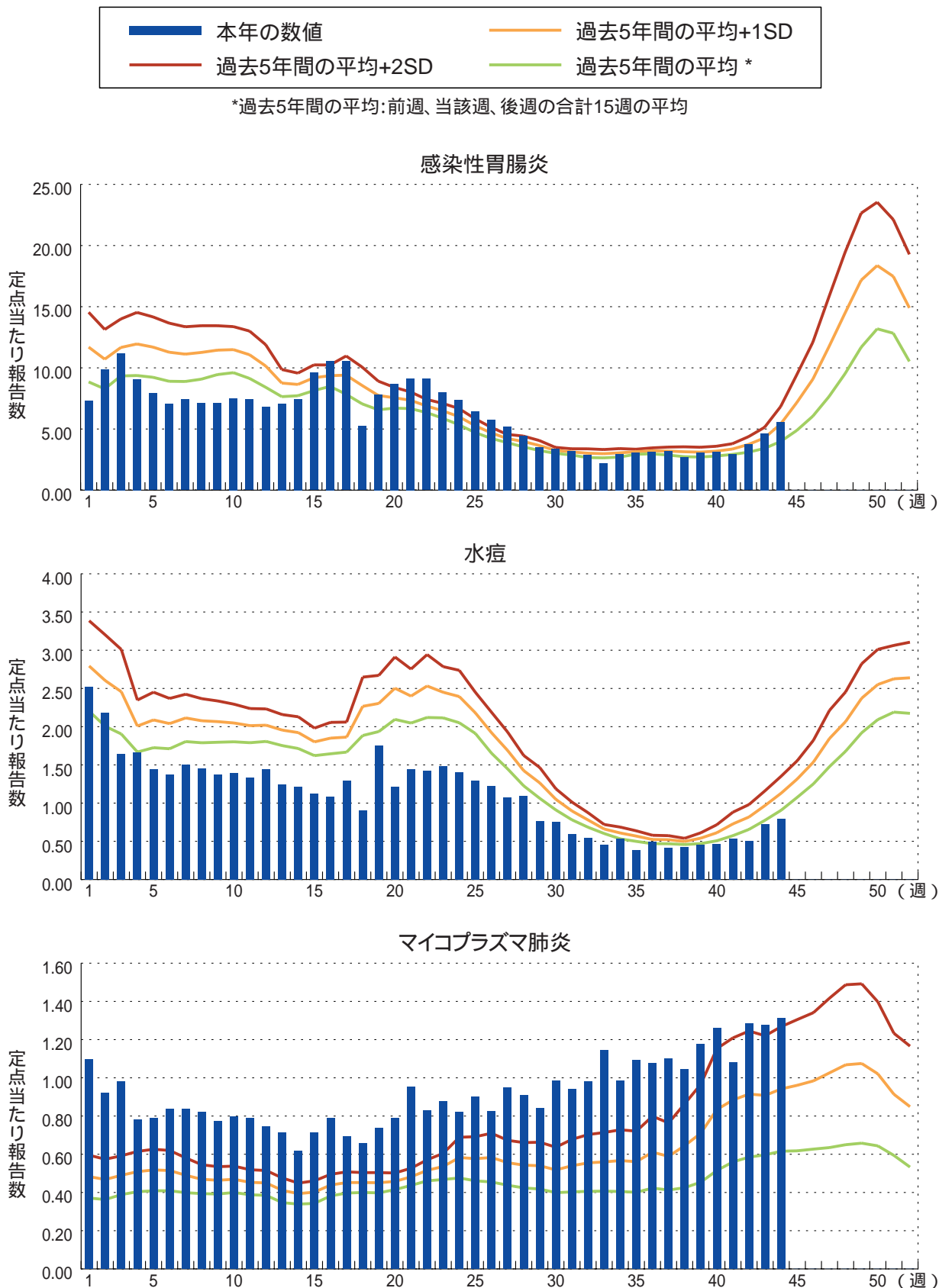
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では大分県(1.94)、山形県(1.37)、岩手県(1.13)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では青森県(4.50)、岩手県(4.21)、宮城県(3.25)、群馬県(3.00)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2012年第44週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

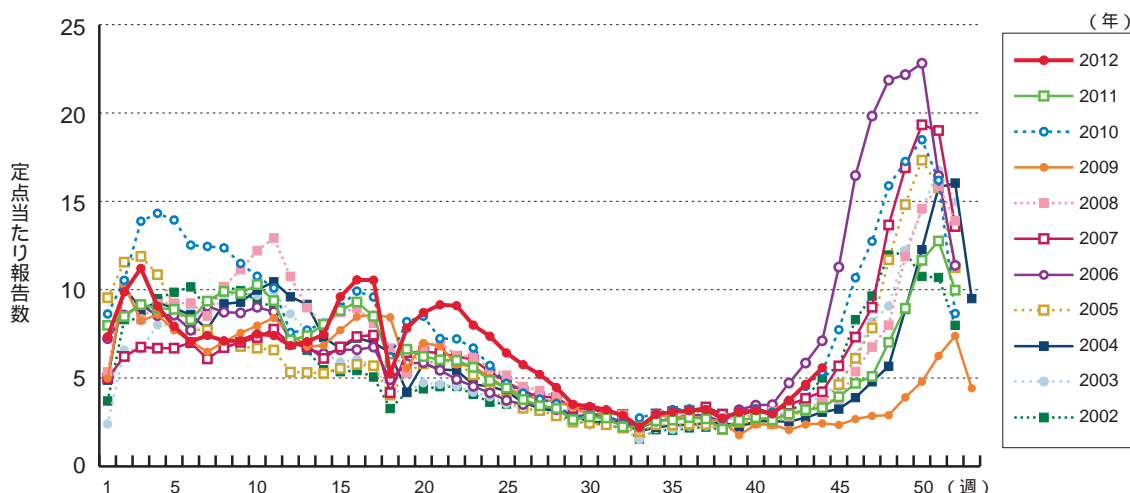
感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は多種多様な原因によるものを包含する症候群名である。全国約3,000カ所の小児科定点からの患者発生報告数が増加するのは冬季であり、その大半はノロウイルスやロタウイルス等のウイルス感染を原因とするものであると推測される。また、患者発生ピークは例年12月中となることが多く(図1)、同時期の感染性胃腸炎の、特に集団発生例の原因の多くはノロウイルスによるものであると考えられている(IASR, Vol 31, No 11, P312-314 <http://idsc.nih.gov/iasr/31/369/tpc369-j.html> 参照)。

ノロウイルス感染症の潜伏期間は数時間～数日(平均1～2日)で、主な症状は嘔気・嘔吐及び下痢であり、嘔吐・下痢は1日数回から多いときには10回以上のこともある。しかし、症状持続期間は数時間～数日(平均1～2日)と比較的短く、以前から他の病気がある等の要因がない限りは、重症化して長期にわたり入院を要することは少ない。また、発熱の頻度は高くはない。特効薬はなく、治療は対症療法となるが、最も重要なことは水分補給によって脱水を防ぐことである。

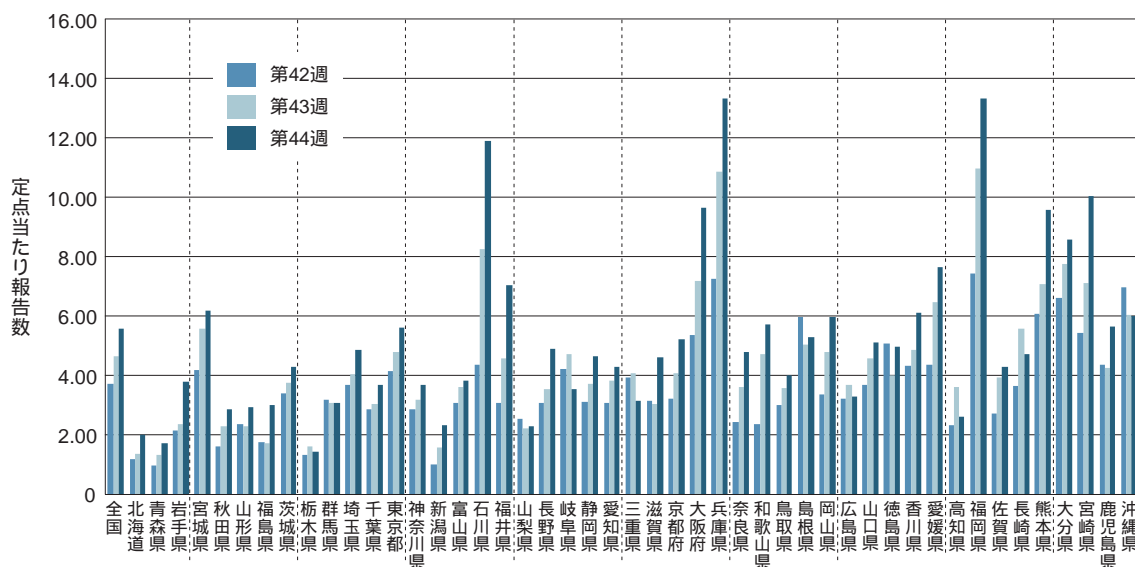
ノロウイルスの感染経路としては、以前は食中毒としての経口感染がよく知られていたが、感染後の発症者や無症状病原体保有者との直接もしくは間接的接触による接触感染や、患者の嘔吐物や下痢便を介した飛沫感染等のヒト-ヒト感染があり、その感染力は非常に強い。乳幼児の集団生活施設である保育所や幼稚園、小児の集団生活施設である小学校等においては、これら接触感染や飛沫感染等により、集団発生が繰り返されてきているものと推察される。また、2006年12月の東京都豊島区のホテルにおいて発生した集団感染事例のように、「吐物や下痢便の処理が適切に行われなかったために残存したウイルスを含む小粒子が、掃除などの物理的刺激によって舞い上がり、それを間近とは限らない場所で吸引し、経食道的に嚥下して消化管へ至る感染経路」である「塵埃感染」が発生する場合がある(感染症情報センターホームページ「ノロウイルスの感染経路」: <http://idsc.nih.gov.jp/disease/norovirus/0702keiro.html> 参照)。ノロウイルスの感染予防には、流水・石けんによる手洗いの励行と吐物や下痢便の適切な処理がきわめて重要である(感染症情報センターホームページ「家庭等一般の方々へ」: <http://idsc.nih.gov.jp/disease/norovirus/taio-a.html>、「医療従事者・施設スタッフ用」: <http://idsc.nih.gov.jp/disease/norovirus/taio-b.html> 参照)。

図1. 感染性胃腸炎の年別・週別発生状況(2002～2012年第44週)



感染症発生動向調査では、感染性胃腸炎は全国約3,000カ所の小児科定点からの報告に基づいている。2012年第44週の定点当たり報告数は5.58(報告数17,562)と3週連続で増加がみられている(図1)。都道府県別では兵庫県(13.33)、福岡県(13.33)、石川県(11.90)、宮崎県(10.03)、大阪府(9.66)、熊本県(9.58)、大分県(8.58)の順となっている。定点当たり報告数の全国値(5.58)を上回っているのは近畿、中国、四国、九州の西日本地域が多いが、第44週は39都道府県で前週の報告数を上回っている(図2)。2012年第36～44週の定点当たり累積報告数は32.23(累積報告数101,713)であり、年齢群別では0～1歳27.4%、2～3歳20.7%、4～5歳16.1%、6～7歳9.4%の順となっている。

図2. 感染性胃腸炎の都道府県別定点当たり報告数の推移(2012年第42～44週)



感染性胃腸炎の報告数は11月に入ると急増し、12月中にそのピークを迎えるという流行を例年繰り返してきている。2012年は10月中旬の第42週以降3週連続して増加が続いており、第44週の定点当たり報告数(5.58)は2000年以降の同時期では2006年に次ぐ高い値となっている。感染性胃腸炎の報告数の推移には今後とも注意深い観察が必要である。



病原体情報

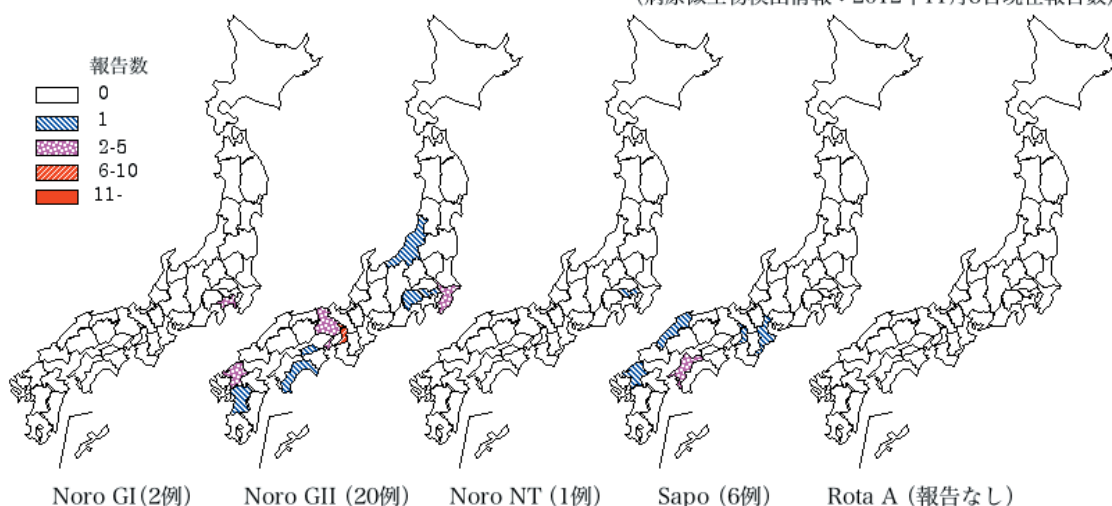
* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2012年11月8日現在報告分)

感染性胃腸炎関連ウイルス 2012/13シーズン

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2012/13シーズン、2012年第36週～第44週
(病原微生物検出情報: 2012年11月8日現在報告数)



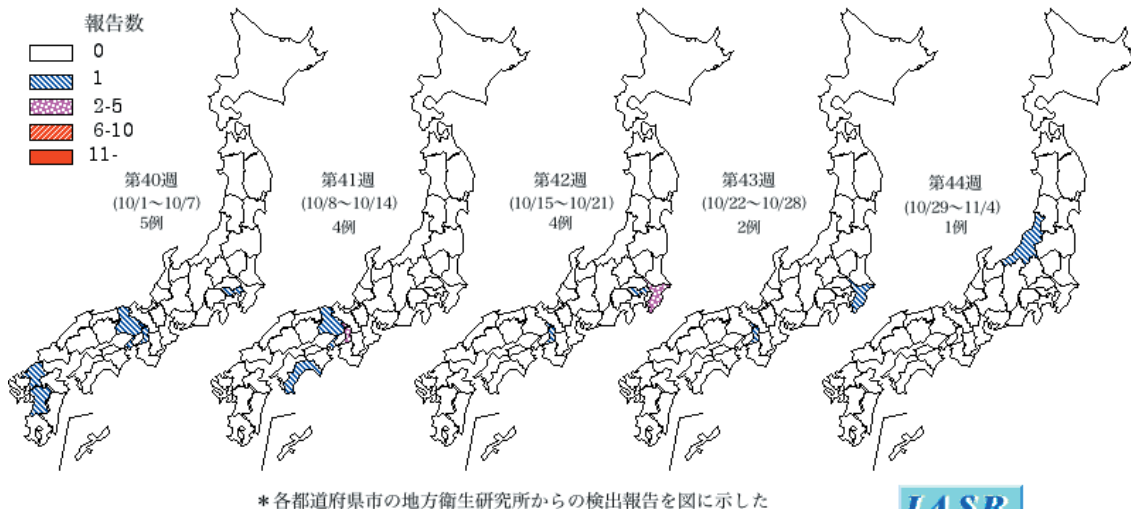
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



2012/13シーズン当初からノロウイルスの検出報告が続いており、集団発生病原体票による報告では2012年第37～42週に、沖縄県の飲食店や宴会場などにおける食中毒や有症苦情の集団発生6事例からGII/4が検出されている。病原体個票では2012年第36～44週までにノロウイルスGIIが10都府県から20件(うち、GII/4 5件、GII/7 1件)、ノロウイルスGIが神奈川県から2件、ノロウイルスgenogroup不明が東京都から1件、サポウイルスが5府県から6件(うち、GI 1件)、アストロウイルスが熊本県から1件報告されている。

週別都道府県別ノロウイルス検出報告状況、2012年第40週～第44週

(病原微生物検出情報：2012年11月8日現在報告数)



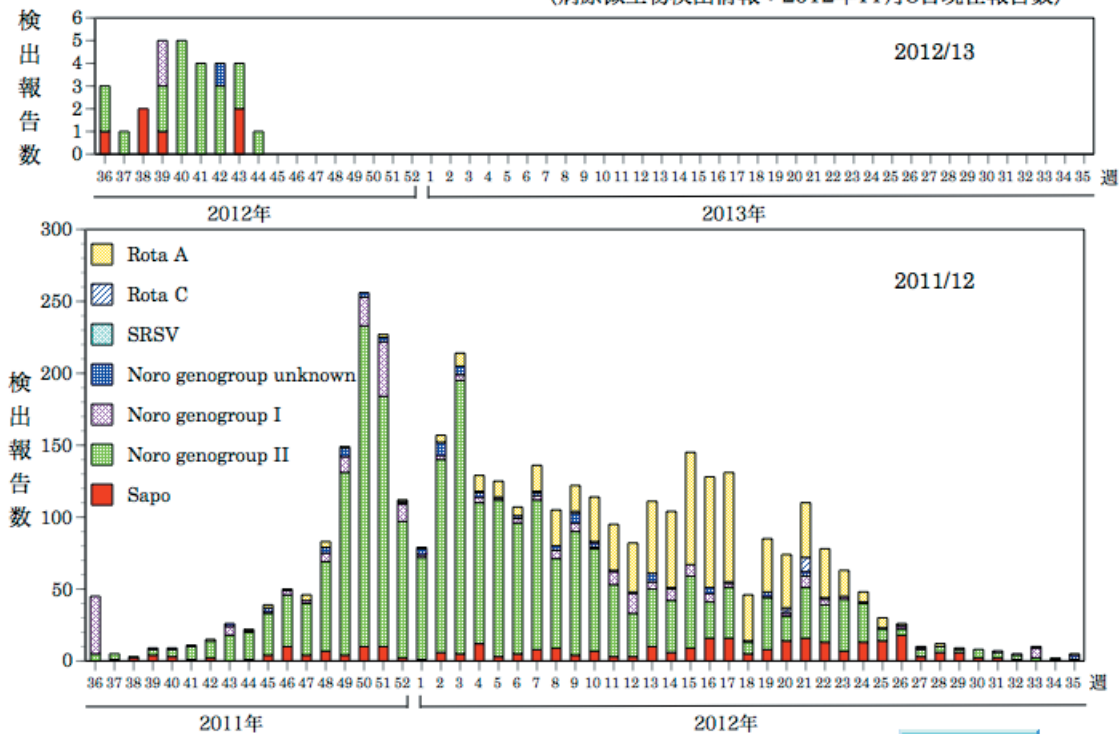
*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



Infectious Agent Surveillance Report

2012年第40～44週の5週間では、ノロウイルスが大阪府5件、千葉県3件、東京都、兵庫県各2件など8都府県から16件報告されている。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2011/12&2012/13シーズン
(病原微生物検出情報：2012年11月8日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



2011/12シーズン(2011年第36週～2012年第35週)には、ノロウイルスGIIが年未年始をはさんで、2011年第50週と2012年第3週をピークに、45都道府県から2,369件(うち、GII/4 500件、GII/2 88件、GII/13 82件、GII/12 42件、GII/3 29件、GII/6 26件、GII/5 9件、GII/7 4件、GII/14 3件、GII/17 2件、GII/1 1件)報告され、A群ロタウイルスが2012年第15～17週をピークに、36都道府県から769件(うち遺伝子型G1 194件、G3 65件、G9 43件、G2 22件、G12 1件)報告された。その他に、ノロウイルスGIが29都道府県から256件(うち、GI/4 51件、GI/14 19件、GI/8 12件、GI/2、GI/6各9件、GI/1 7件、GI/3 5件、GI/7 4件、GI/12 2件、GI/13 1件)、ノロウイルスgenogroup不明が3都道府県から96件、サポウイルスが37都道府県から319件(うち、GI 95件、GII 45件、GIV 2件、GV 1件)、C群ロタウイルスが3府県から17件、アストロウイルスが22府県から104件(うち1型50件、4型7件、3型が2件、5型が1件)報告された。

ノロウイルス検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html> を参照ください。



東日本大震災に関連した破傷風

- 1 : 2006 ~ 2011年における全国および被災三県の発生状況 -

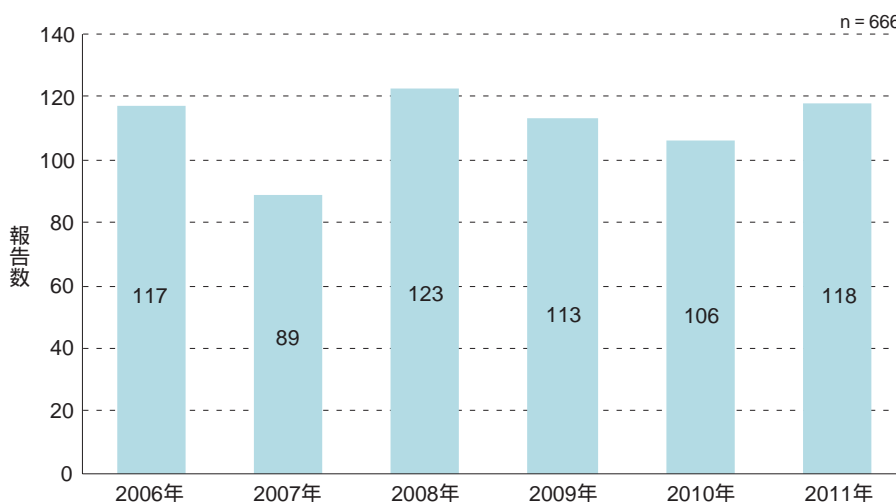
破傷風は、破傷風菌(*Clostridium tetani*)が産生する毒素のひとつである神経毒素(破傷風毒素)により強直性痙攣をひき起こす感染症である。破傷風菌は芽胞の形で土壤中に広く常在し、創傷部位から体内に侵入する。侵入した芽胞は感染部位で発芽・増殖して破傷風毒素を産生する。破傷風の特徴的な症状である強直性痙攣は破傷風毒素が主な原因であり、潜伏期間(3~21日)の後に局所(痙攣、開口障害、嚥下困難など)から始まり、全身(呼吸困難や後弓反張など)に移行し、重篤な患者では呼吸筋の麻痺により窒息死することがある。破傷風は感染症法の5類感染症全数把握疾患に定められており、診断した医師に保健所への届出が義務付けられ、その発生動向が調査されている(届出基準と届出票 : <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-05-12.html>)。

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、津波により非常に多くの死亡者と受傷者が報告された。そのなかで、震災に関連する破傷風患者(以下、震災関連症例)の報告が、2011年3月~2012年3月の期間に岩手県と宮城県等から10例あった(発病と診断は2011年3~4月)。これらのうち7例について、積極的疫学調査の一環として自治体とともに追加調査を行ったので、その結果を全国の報告例のまとめとともに、2回に分けて報告する。まず今回は、全国および震災関連症例が報告された岩手県、宮城県、福島県の三県(以下被災三県)における発生動向について、感染症発生動向調査から得られたデータに基づいて報告する。2回目には、積極的疫学調査結果に基づいて、震災関連症例の詳細を報告する。

年別・週別

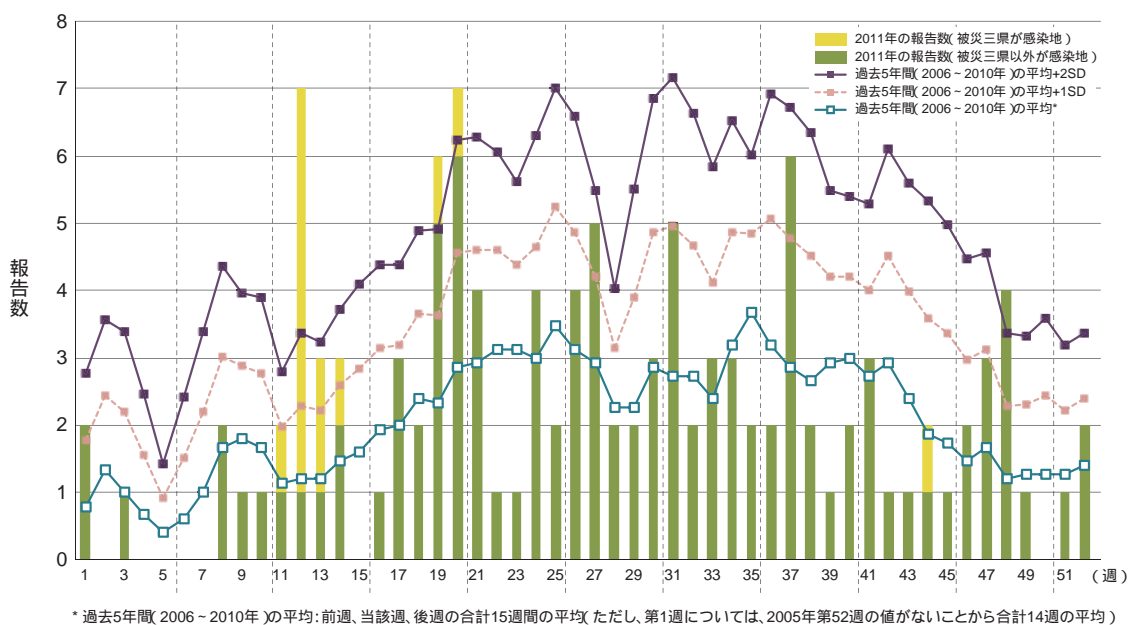
2006~2011年の過去6年間における、全国の破傷風の累積報告数は合計666例で、年間平均報告数111例(SD ± 12.2)であった(図1)。2006~2010年における破傷風の報告数の平均値の

図1. 破傷風の年別報告数(2006~2011年)



推移(図2の折れ線)をみると、破傷風は春から秋にかけて増加し、冬に減少する傾向がみられた。2011年の全国における破傷風の発生(図2の棒グラフ)は、第12週、第19～20週、第48週において、平均値の2SDを超える報告数であった。感染地を被災三県とした報告数(図2の黄色の棒グラフ)は、東日本大震災後の第11～14週に増加が認められた(2011年3月11日は2011年第10週)。

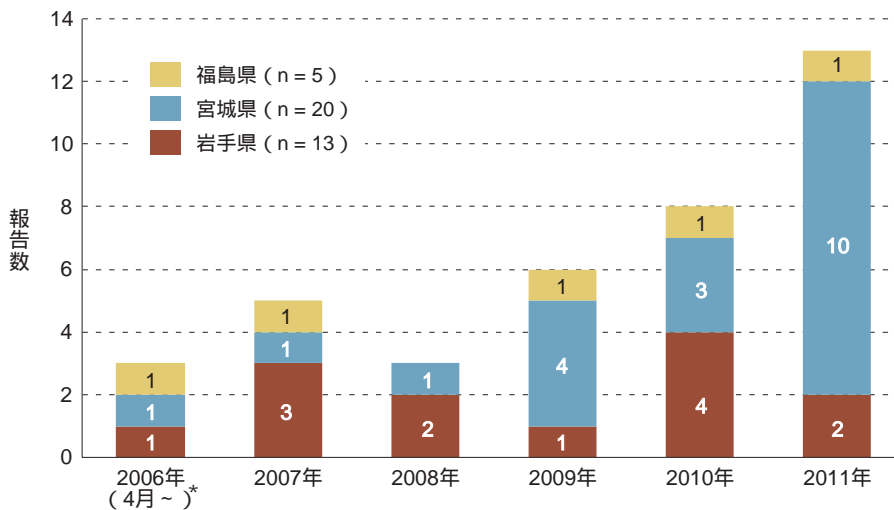
図2. 破傷風の週別報告数の推移



都道府県(感染地と報告地)

感染地が被災三県と報告された破傷風の2006年(4月以降*)～2011年における累積報告数は合計38例であった(図3)。*2006年4月から、感染地域が国内の場合に、都道府県名やその詳細地域も報告内容となった。そのうち13例(34%)は震災が発生した2011年の報告であり、このうち10例は震災関連症例であった。2006年(4月以降*)～2010年の年間平均報告数は5例(標準偏差:SD±2.1)であった。震災関連症例10例の感染地は宮城県8例、岩手県2例であり、福島県の報告はなかった。報告自治体は、宮城県5例、岩手県2例、山形県1例、埼玉県1例、東京都1例であり、山形県、埼玉県、東京都の症例の感染地域はいずれも宮城県であった。

図3. 被災三県を感染地とした破傷風の年別・感染地別報告数(2006年4月～2011年)

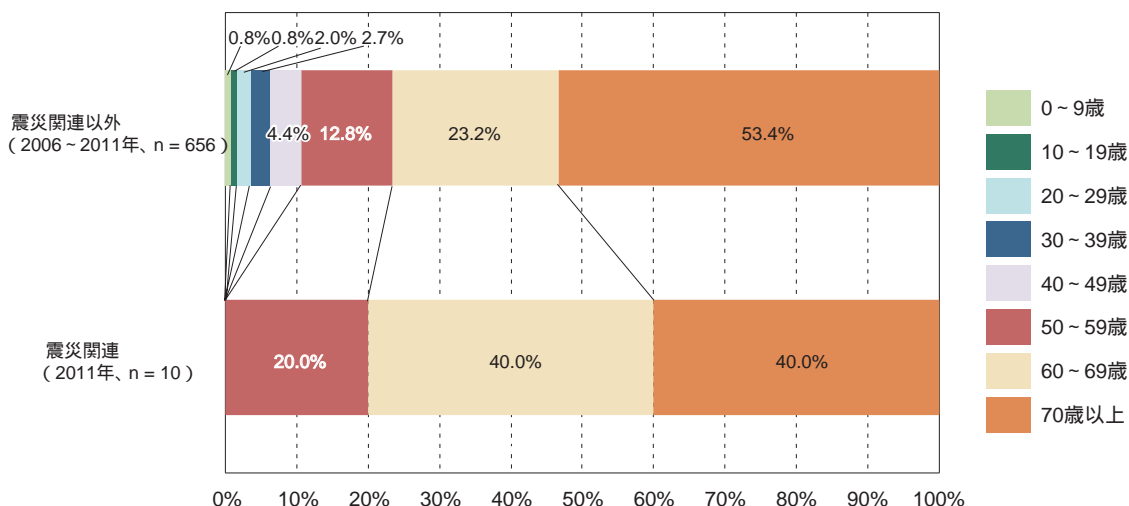


* 2006年4月から、感染地域の報告内容に都道府県名が含まれるようになった

性・年齢

2006～2011年に報告された666例から震災関連症例10例を除いた656例の性別は、男性380例、女性276(1.38:1)であった。年齢の中央値は71.0歳(0～98歳)で、年齢群別では70代以上350例(53.4%)で過半数を占め、次いで60代152例(23.2%)、50代84例(12.8%)、40代29例(4.4%)の順に多く、40歳以上の症例が93.8%(615例)を占めた。一方、震災関連症例10例の性別は男性4例、女性6例(1:1.5)であった。全症例が55歳以上であり、年齢の中央値は67.0歳(56～82歳)で、50代2例(20.0%)、60代4例(40.0%)、70代以上4例(40.0%)であった(図4)。

図4. 破傷風報告例の年齢群別割合 - 震災関連症例とそれ以外の症例の比較 -



症状

届出票では、症状は2006年4月から選択形式となっており、これらを中心にまとめた(表1)。2006年4月～2011年に報告された657例のうち、震災関連症例10例を除いた全国の647例(以下、全国の症例)では、開口障害619例(95.7%)、筋肉のこわばり545例(84.2%)、嚔下障害456例(70.5%)、発語障害349例(53.9%)、強直性痙攣226例(34.9%)、反弓緊張225例(34.8%)、痙笑197例(30.4%)、呼吸困難(痙攣性)190例(29.4%)、易興奮性113例(17.5%)、その他49例(7.6%)であった(重複あり)。また、死亡例の報告は12例(case fatality rate: 致命率1.9%)であった。一方、震災関連症例10例では、開口障害10例(100%)、筋肉のこわばり9例(90.0%)、嚔下障害6例(60.0%)、発語障害6例(60.0%)、呼吸困難(痙攣性)4例(40.0%)、強直性痙攣4例(40.0%)、痙笑3例(30.0%)、易興奮性2例(20.0%)、反弓緊張1例(10.0%)、その他0例(0%)であった(重複あり)。これらのうち、死亡例はなかった。

表1. 破傷風報告例の症状 - 震災関連症例とそれ以外の症例の比較 -

	震災関連 (2011年、n=10)	震災関連以外 (2006*～2011年、n=647)
開口障害	10 (100%)	619 (95.7%)
筋肉のこわばり	9 (90.0%)	545 (84.2%)
嚔下障害	6 (60.0%)	456 (70.5%)
発語障害	6 (60.0%)	349 (53.9%)
強直性痙攣	4 (40.0%)	226 (34.9%)
呼吸困難(痙攣性)	4 (40.0%)	190 (29.4%)
痙笑	3 (30.0%)	197 (30.4%)
易興奮性	2 (20.0%)	113 (17.5%)
反弓緊張	1 (10.0%)	225 (34.8%)
その他	0 (0%)	49 (7.6%)

* 2006年については、4月以降のデータを集計

診断方法

届出票では、診断方法は2006年4月から届出基準に対応した選択形式となっており、これらを中心にまとめた。全国の症例647例中646例(99.8%)が臨床決定であり、分離同定11例(1.7%)であった(重複あり)。震災関連症例10例はすべて臨床決定であった。

感染から診断までの日数

感染から発病まで(潜伏期間)、発病から診断まで、発病から初診まで、初診から診断まで、のそれぞれの日数を、震災関連症例とそれ以外の症例でこれらと比較した(表2)。以外の 、 、 は全て、震災関連症例のほうが短かったが、統計学的な有意差はなかった。一方、 では震災関連症例のほうが有意に長かった。

表2. 破傷風報告例の感染から診断までの各期間
- 震災関連症例とそれ以外の症例の比較 -

		震災関連 (2011年)	震災関連以外 (2006* ~ 2011年)	p値#
感染から発病まで	報告数	n = 9	n = 403	
	平均 ± SD	13.0 ± 3.9	8.1 ± 5.8	0.01
発病から診断まで	報告数	n = 9	n = 590	
	平均 ± SD	3.2 ± 1.9	4.8 ± 7.1	0.87
発病から初診まで	報告数	n = 9	n = 537	
	平均 ± SD	1.7 ± 2.1	3.4 ± 3.8	0.14
初診から診断まで	報告数	n = 10	n = 645	
	平均 ± SD	1.4 ± 1.9	2.6 ± 7.0	0.99

* 2006年については、4月以降のデータを集計

Wilcoxon signed-rank test

それぞれの日にちが報告されたもののみ計上



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

スーダンで黄熱の患者が発生しています(更新2)

2012年11月9日 WHO(EMRO)

11月9日付で世界保健機関(WHO)東地中海事務所(EMRO)から公表された情報によりますと、スーダンのダルフールで黄熱患者が発生しています。患者が発生している地域は中央ダルフール、南ダルフール、西ダルフール、北ダルフールの20地域に広がっています。11月8日時点で、黄熱の疑い患者として266人が報告されており、このうち85人が死亡しています(致死率は31.8%です)。

サーベイランスによりますと、患者のうち72.9%は中央ダルフールで発生しています。また、南ダルフールの患者は10.9%、西ダルフールの患者は12%、北ダルフールの患者は4.1%、東ダルフールの患者は0.1%を占めています。

WHOは、中央ダルフール、南ダルフール、西ダルフールで初期の対応を支援するために派遣された連邦保健省からの技術支援チームを支援しており、発生地域での集団発生の調査と対応、昆虫学的な調査、積極的な患者調査のほか、患者が発生している地域での注意喚起を行うため、地域の統率者と最初の会議の開催や、輸血用の血液や個人防護具の供給を支援しています。

これまでに、患者発生地域で中核的な役割を担う医療従事者が黄熱ワクチンの接種を受けました。さらに、WHOと保健省は、患者が発生している地域の黄熱のサーベイランス、患者管理、発生調査、感染予防と感染拡大防止のために、225人以上の医療従事者に対する訓練を開始しました。11月6日には、医師を対象とした黄熱のサーベイランス、症例定義、患者管理に関する訓練が、南部のニャラ(Nyala)とカス(Kass)で始まりしました。

インフルエンザ - 更新172

2012年11月9日 WHO

【要約】

- ・北半球の温帯地域の多くの国では、インフルエンザウイルスの検出数が増加していると報告しており、特に北米と西ヨーロッパで増加していますが、インフルエンザ様疾患(ILI)や急性呼吸器感染症(ARI)の受診率は季節性の流行閾値を下回っています。
- ・熱帯地域の数か国では、最近の数週間でインフルエンザの活発な伝播がみられています。アメリカ大陸では、ニカラグアとコスタリカで、主にインフルエンザB型が検出されていると報告されています。アジアでは、インド、スリランカ、ネパール、カンボジアで、いずれの国でも、3種類の亜型が混在していると報告されています。
- ・サハラ以南のアフリカでは、カメルーンとエチオピアでインフルエンザウイルスの検出数が増加していると報告されています。
- ・南半球の温帯地域では、インフルエンザはシーズンオフの水準です。南半球の今年のインフルエンザシーズンの総説は11月2日付の疫学週報に掲載されています。

【北半球の温帯地域】

北半球の温帯地域の多くの国では、インフルエンザの検出数が増加していると報告されていますが、ILIやARIの受診率とインフルエンザウイルスの検出数は、依然として、季節性の流行閾

値を下回っています。

・北米

カナダでは、国全体のILIの割合は、依然として低い状態ですが、インフルエンザウイルスの検出数は若干増加しています。また、長期療養施設での集団感染が2件発生し、65歳以上のインフルエンザに関連した入院患者が5人報告されました。インフルエンザが検出された25検体のうち、22検体はインフルエンザA型でした。インフルエンザA型の検体は、すべてインフルエンザA(H3N2)でした。

米国では、ILIの受診率は1.2%で、季節性の流行閾値(2.2%)を下回っています。多くの州では、まだインフルエンザの活動性は報告されていませんが、33州で散発的に検出されていると報告されています。10月下旬に検査された3,036検体のうち188(6.2%)がインフルエンザウイルス陽性でした。インフルエンザウイルスが陽性であった検体のうち58%がインフルエンザA型であり、インフルエンザA型の97%はインフルエンザA(H3N2)でした。

・ヨーロッパ

全体としては、インフルエンザの伝播は低く、季節性の流行閾値を下回っていますが、アルメニア、イスラエル、ポーランド、モルドバ、ロシア西部でILIの活動性が増加していると報告されています。チェコ、デンマーク、フランス、リトアニア、ノルウェー、ロシア、スウェーデン、英国で散発的にウイルスが検出されていると報告されています。

・アジア北部

中国北部では、インフルエンザの活動性は非常に低いですが、モンゴルでは、特にドルノド県とセレンゲ県でILIの活動性が増加しています。しかし、モンゴルで10月に検出されたウイルスの大部分は、インフルエンザウイルス以外の呼吸器感染症を起こすウイルスでした。

【熱帯地域】

・アメリカ大陸の熱帯地域

中米とカリブ海諸国の数か国では、最近の数週間はインフルエンザB型の伝播が報告されていますが、全体的には低い水準です。

エルサルバドル、コスタリカ、ニカラグアでは、8月下旬にインフルエンザB型の伝播がピークに達した後、インフルエンザB型の伝播が低い水準で続いており、インフルエンザA(H3N2)は少数です。

カリブ海では、ジャマイカで、最近、インフルエンザB型の伝播が報告されました。一方、キューバでは、6月にインフルエンザB型の伝播がピークに達した後、数週間にわたってインフルエンザA(H1N1)pdm09の検出数が若干増加しています。グアドループとマルティニークでは細気管支炎の流行が報告されており、マルティニークではRSウイルスの増加が報告されています。

南米の熱帯地域では、インフルエンザの活動性は減少し続けており、ウイルス検出数も少数であると報告されています。ブラジルでは、インフルエンザの活動性は全体的に減少しているようであり、インフルエンザB型とインフルエンザA(H3N2)がともに低い水準で報告されています。ブラジルで今年、重症急性呼吸器感染症(SARI)患者から採取された検体の21%(18,700検体中3,900検体)からインフルエンザウイルスが検出されました。インフルエンザが検出された検体の66%(3,900検体中2,588検体)はインフルエンザA(H1N1)pdm09でした。ペルーでは、主にイン

フルエンザB型ウイルスが低い水準で報告されています。パラグアイでは、インフルエンザB型ウイルスとインフルエンザA(H3N2)ウイルスがともに報告されています。

・サハラ以南のアフリカ

前回の報告以降、カメルーンとエチオピアで、インフルエンザA(H3N2)の伝播が増加しています。ケニアでは、主にインフルエンザB型が低い水準で検出され続けています。

・アジアの熱帯地域

アジアの熱帯地域では、インド、スリランカ、カンボジア、ネパールで、インフルエンザB型とインフルエンザA(H1N1)pdm09が混在した伝播が続いていると報告されています。

インドでは、インフルエンザの活動性は9月中旬にピークに達した後、減少しています。シーズンを通して、インフルエンザA(H1N1)pdm09がインフルエンザB型を若干上回っており、最も多く検出されています。スリランカとタイは同様の伝播傾向ですが、スリランカでは、10月上旬以降、インフルエンザA(H3N2)の伝播が増加しています。ネパールでは、インフルエンザの活動性が増加しており、主にインフルエンザB型が伝播していると報告されています。中国南部では、インフルエンザの活動性はシーズンオフの水準で、インフルエンザA(H3N2)が若干報告されています。

東南アジアでは、カンボジア、ラオス、ベトナムで、最近インフルエンザの伝播が報告されていますが、最も多く検出されている型・亜型は異なります。カンボジアでは、9月上旬以降、ほとんどがインフルエンザA(H3N2)であると報告されています。ラオスでは、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザA(H1N1)pdm09が混在していると報告されています。ベトナムではインフルエンザB型が優勢であり、インフルエンザA(H3N2)は少数であると報告されています。

【南半球の温帯地域】

南半球の温帯地域では、すべての国でインフルエンザの活動性が減少し続けており、現在、シーズンオフの水準です。

・南アフリカの温帯地域

南アフリカでは、現在、インフルエンザの活動性はシーズンオフの水準です。非常に低い水準で、インフルエンザB型の伝播が報告されています。一方、ザンビアではインフルエンザA(H3N2)ウイルスとインフルエンザB型ウイルスが散発的に発生していると報告されています。

・オセアニア、メラネシア、ポリネシア

オーストラリアとニュージーランドは、今年のインフルエンザシーズンの報告を終了しています。

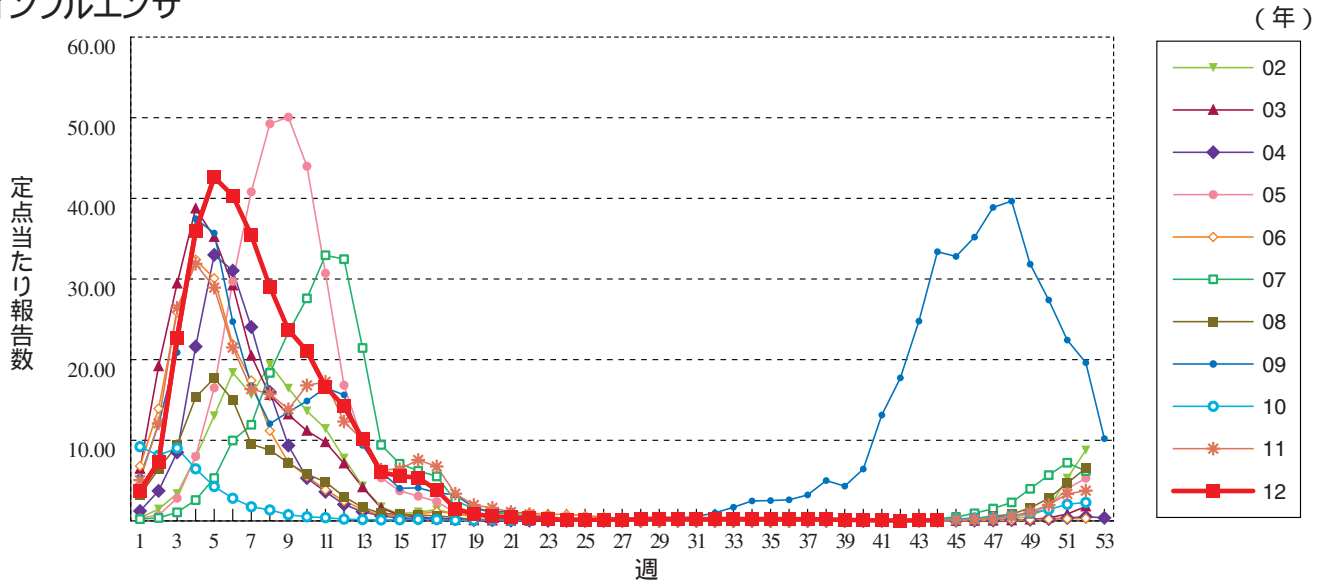


感染症の話

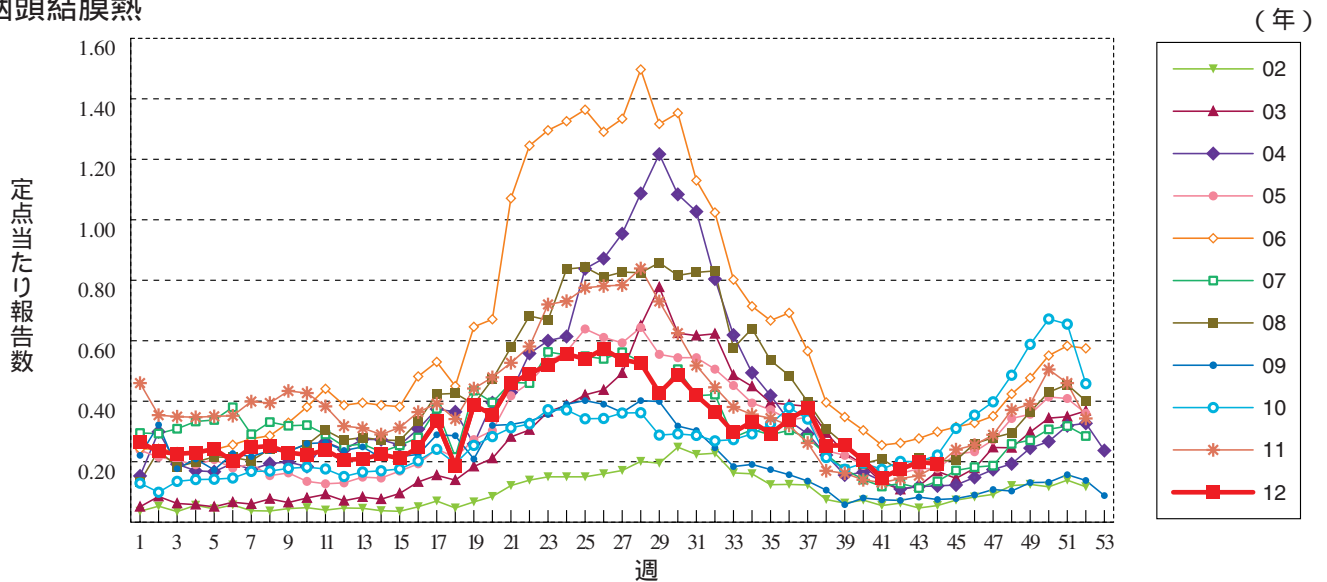
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(44週)

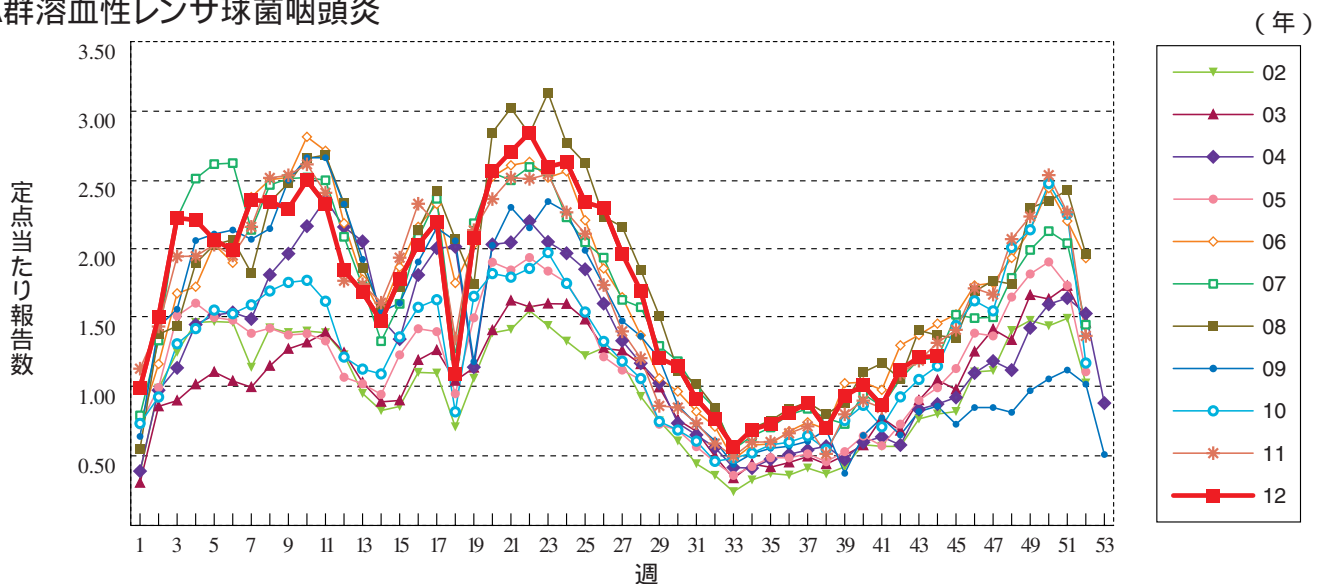
インフルエンザ



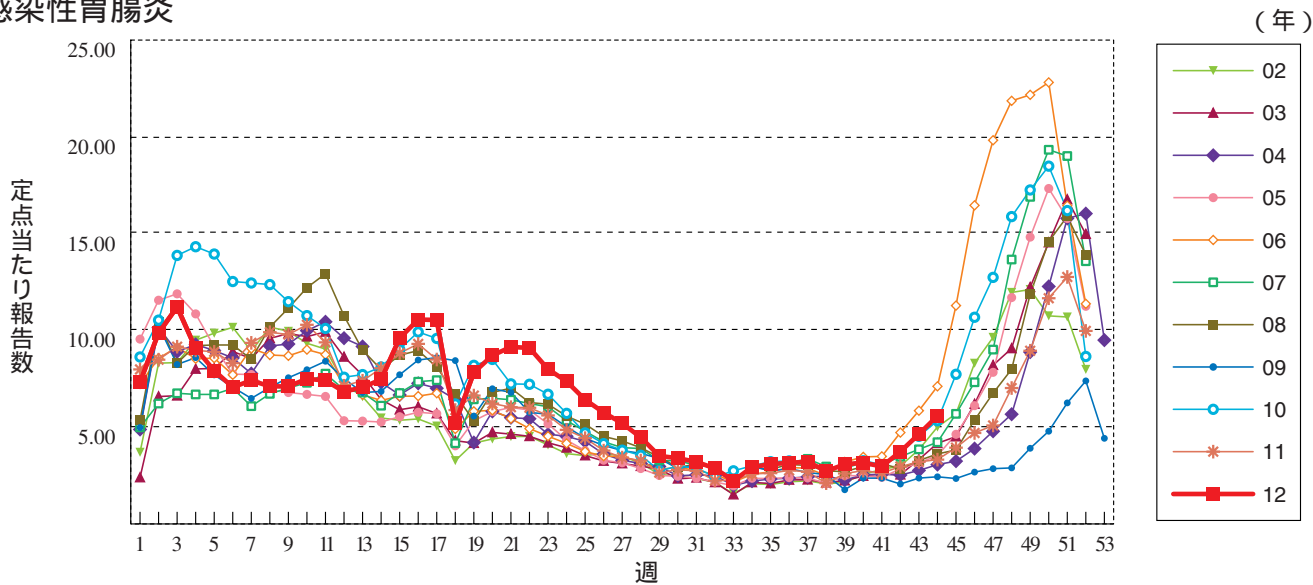
咽頭結膜熱



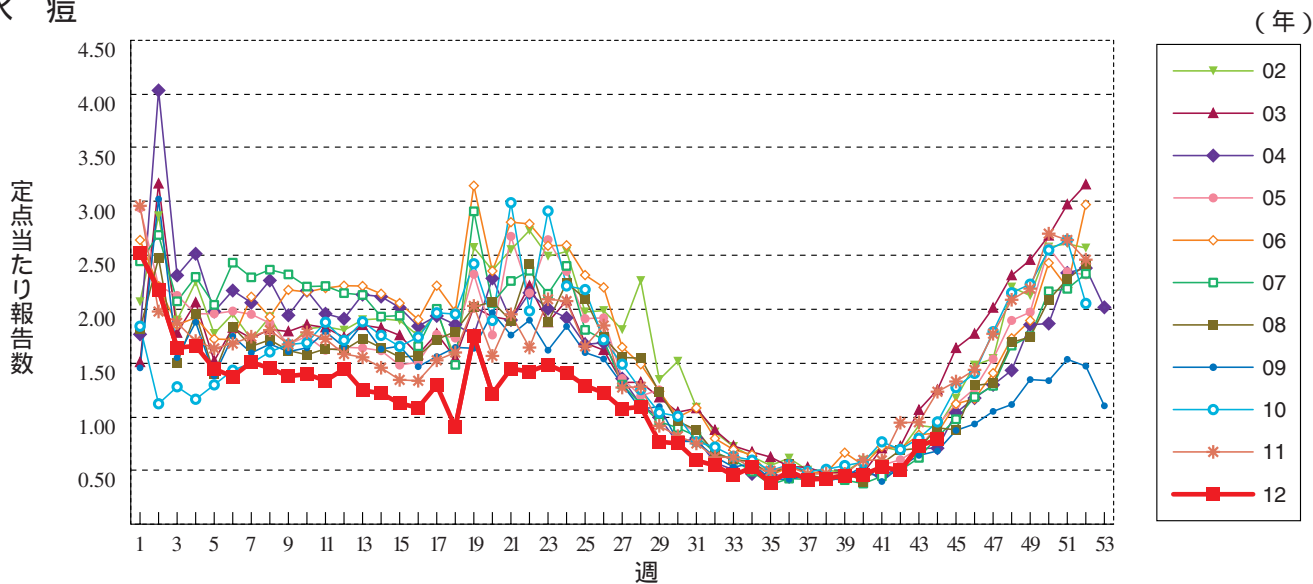
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



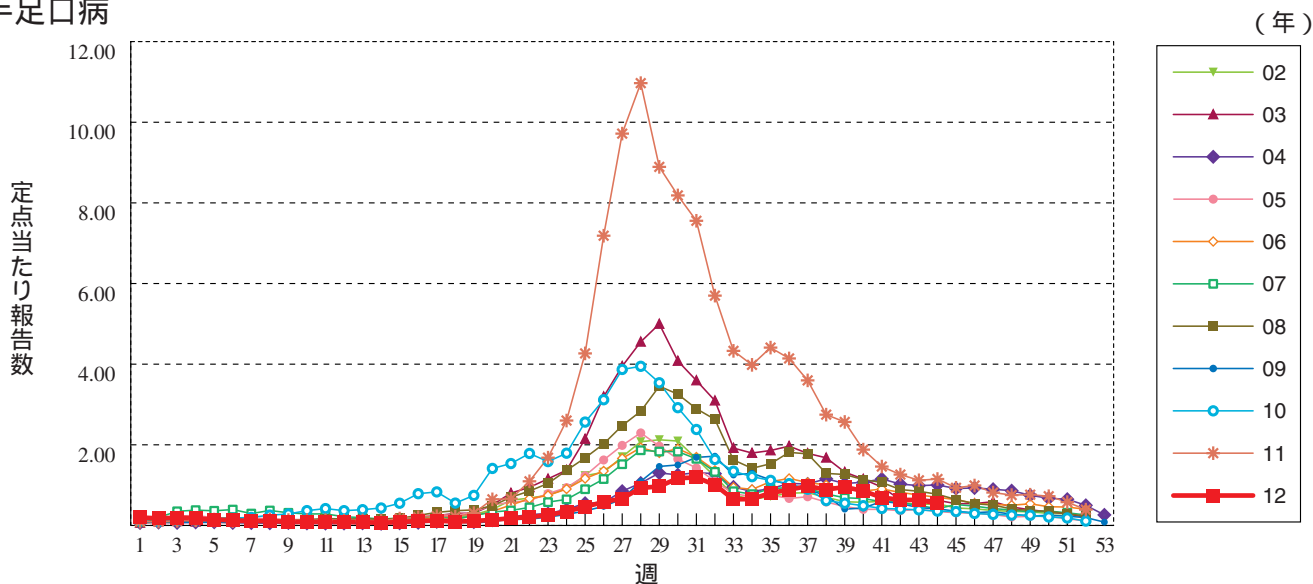
感染性胃腸炎



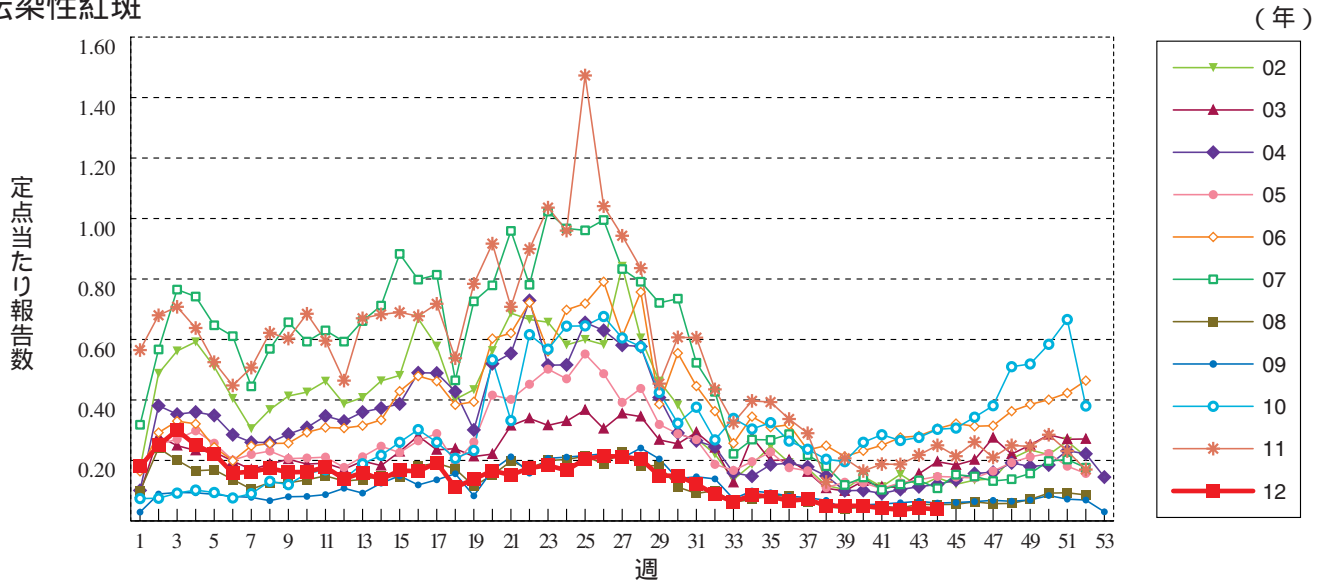
水痘



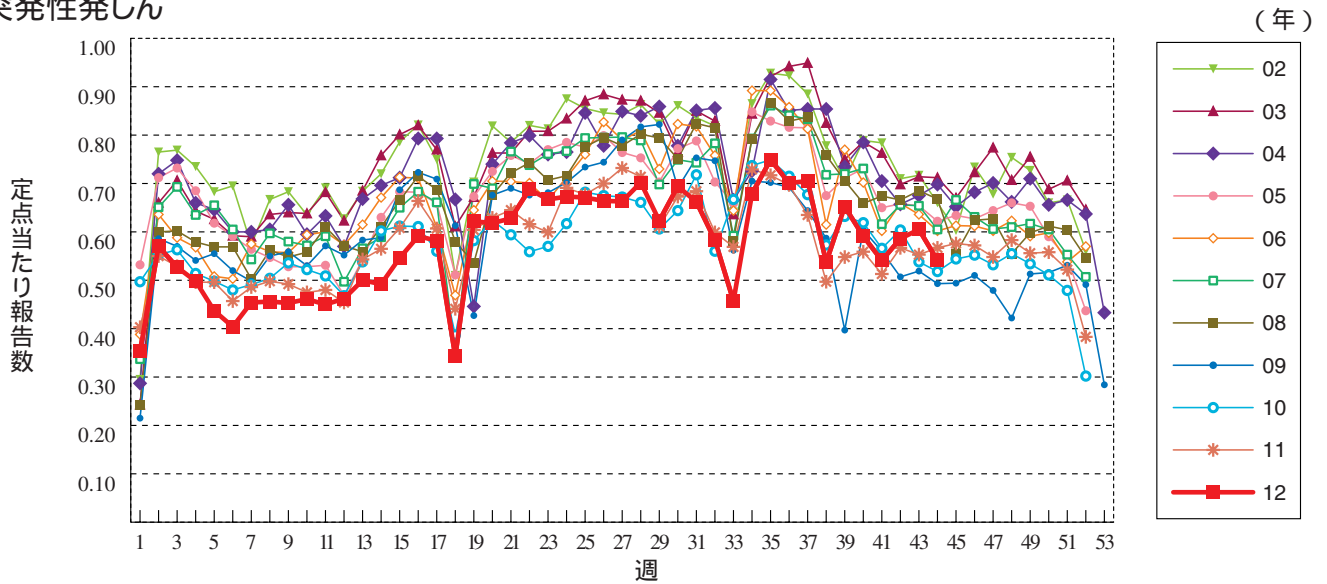
手足口病



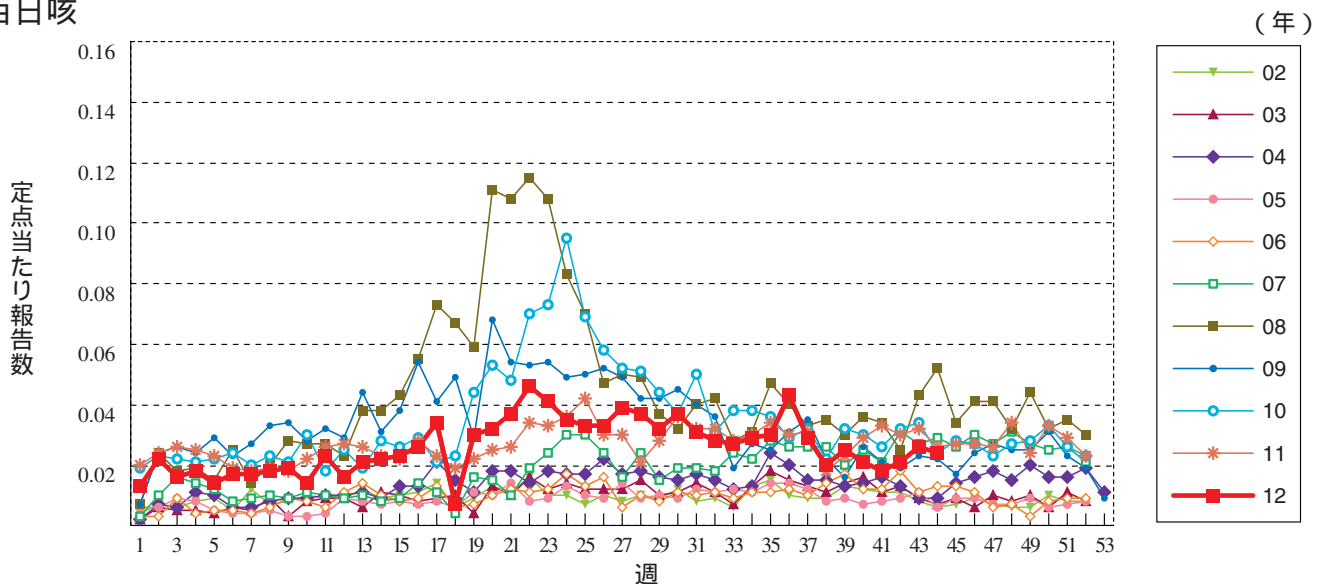
伝染性紅斑



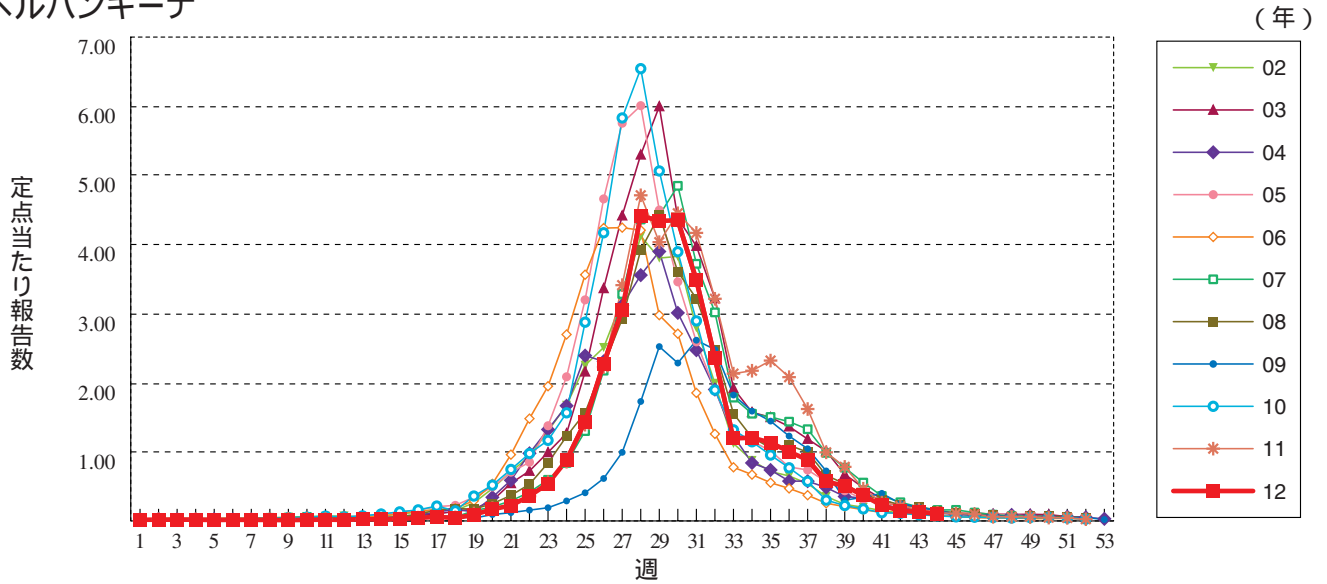
突発性発しん



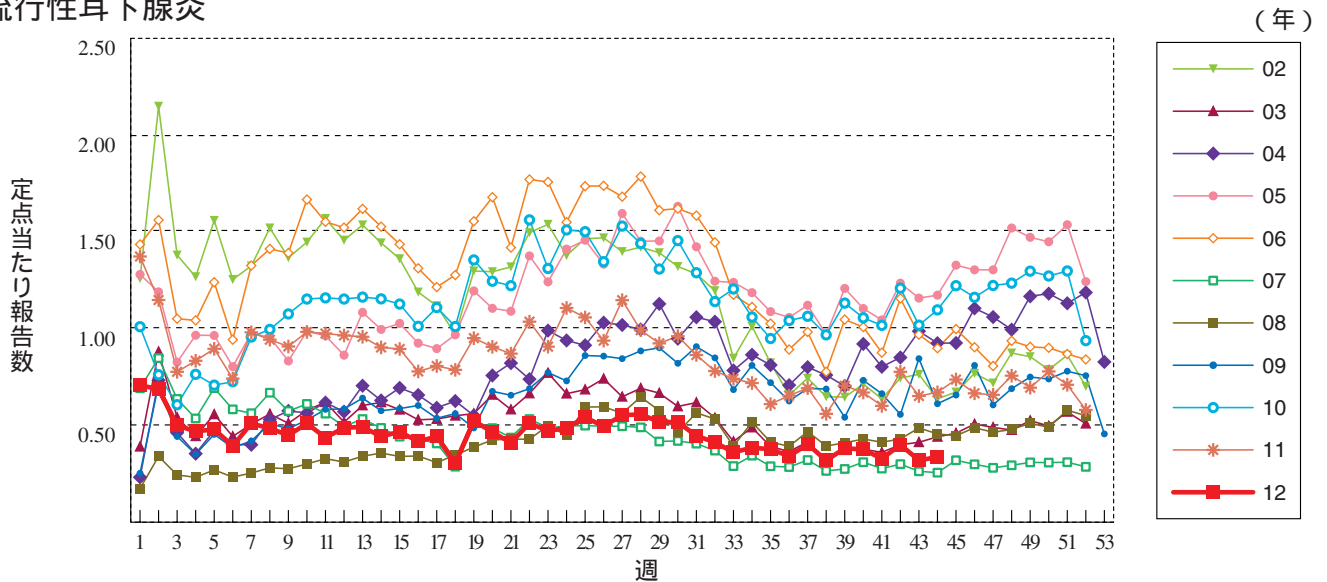
百日咳



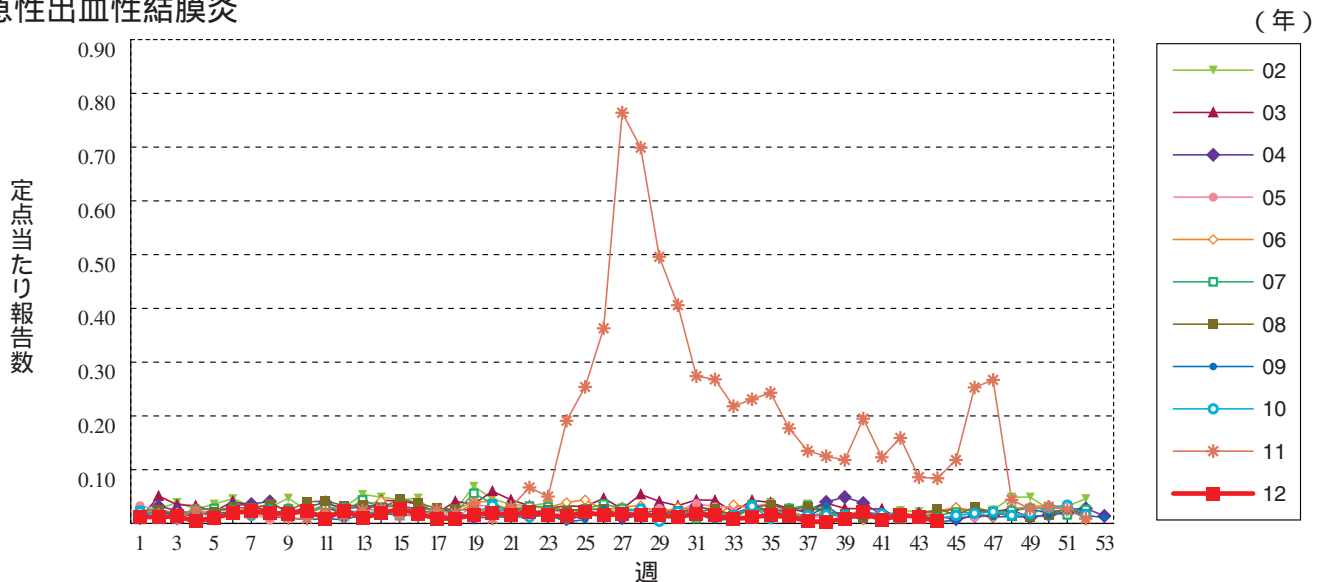
ヘルパンギーナ



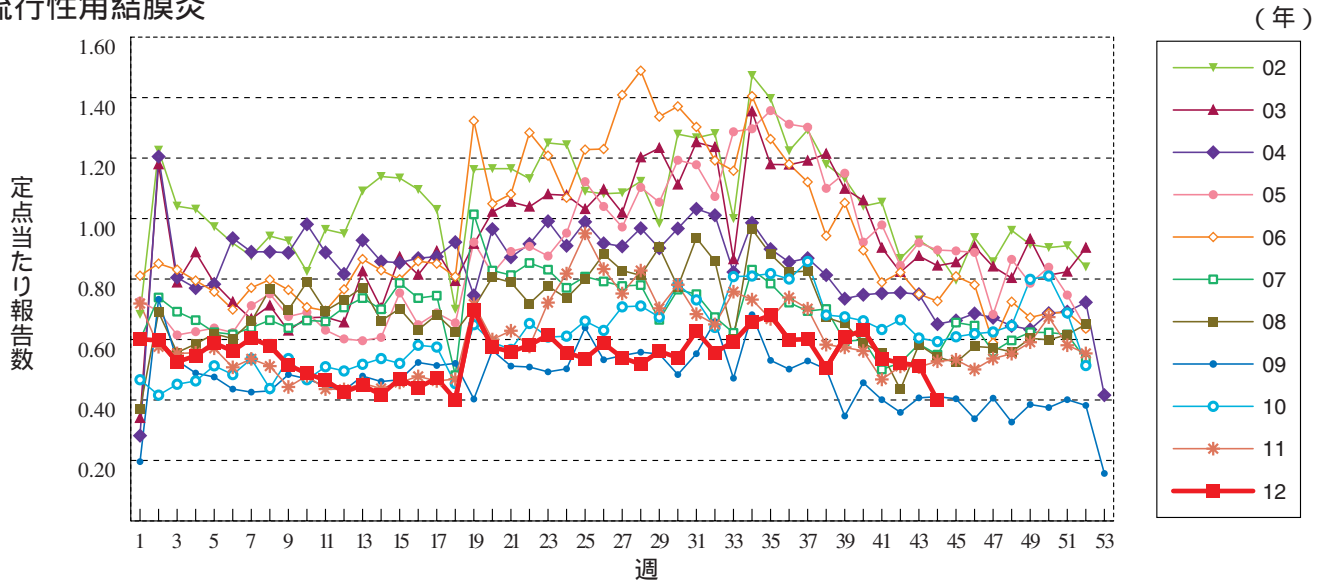
流行性耳下腺炎



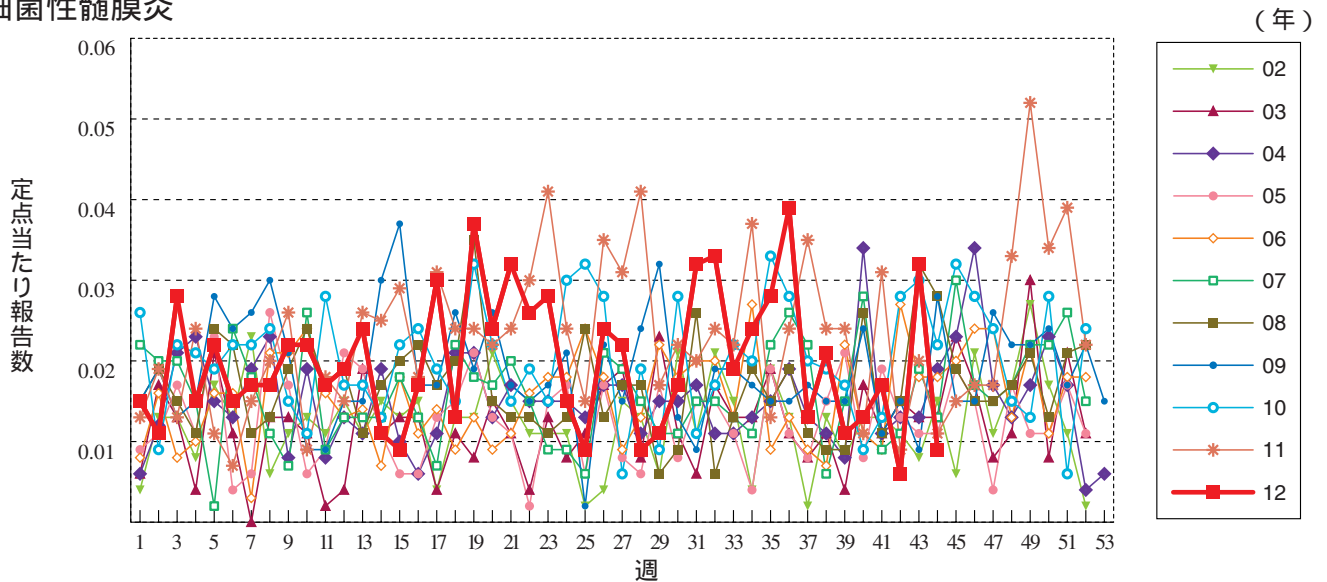
急性出血性結膜炎



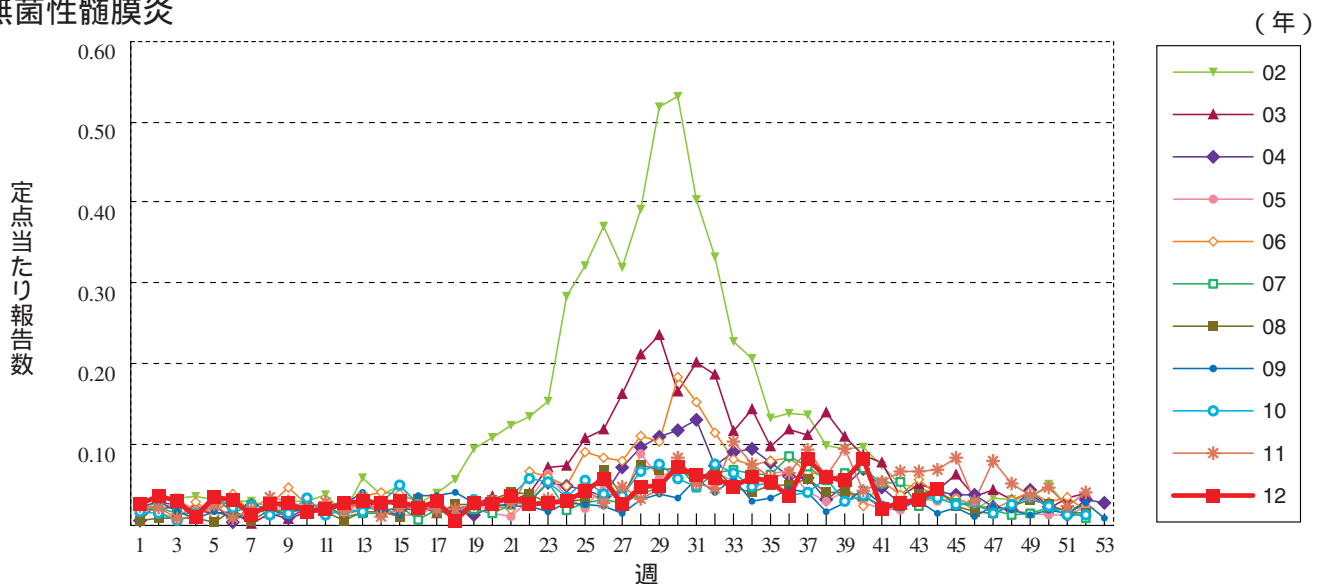
流行性角結膜炎



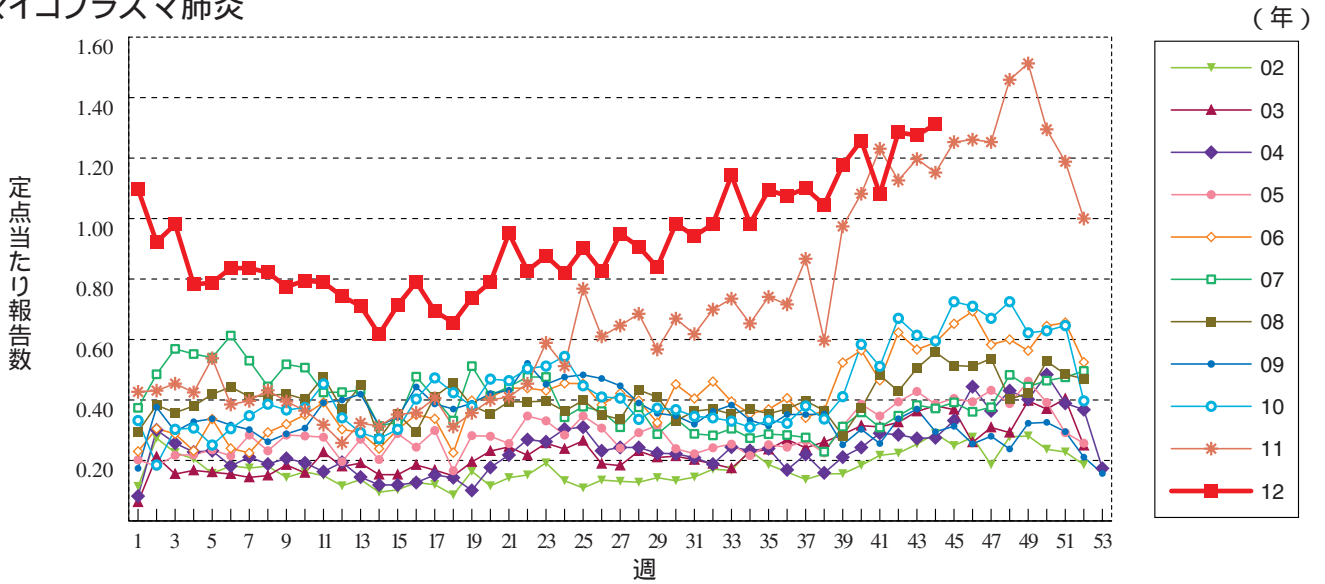
細菌性髄膜炎



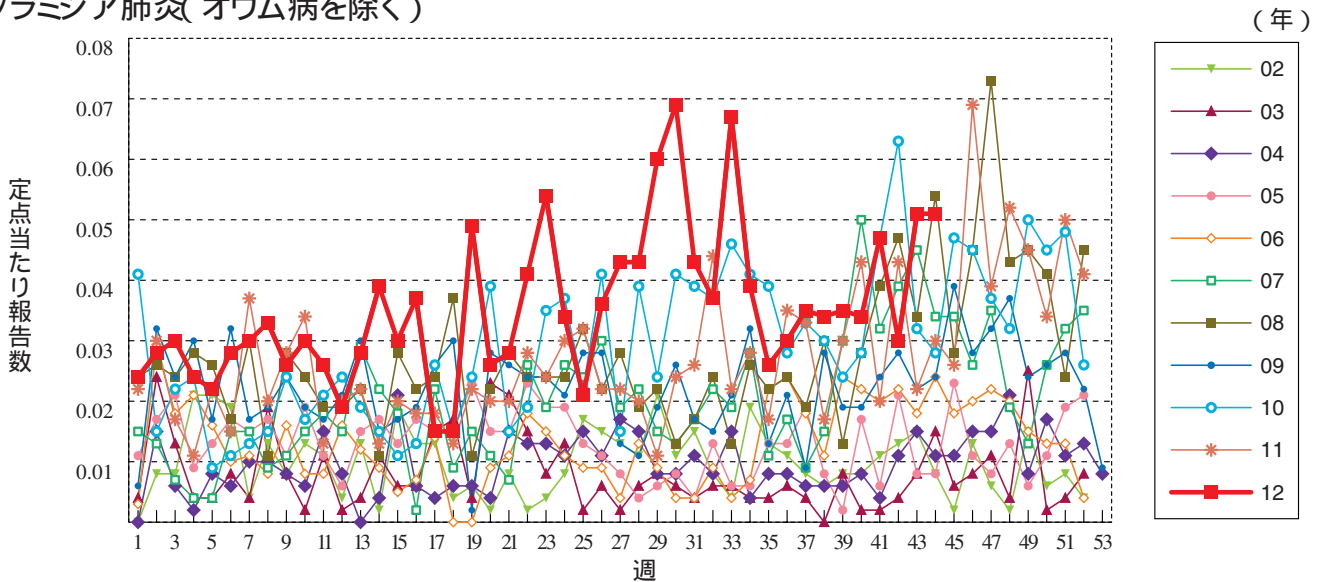
無菌性髄膜炎



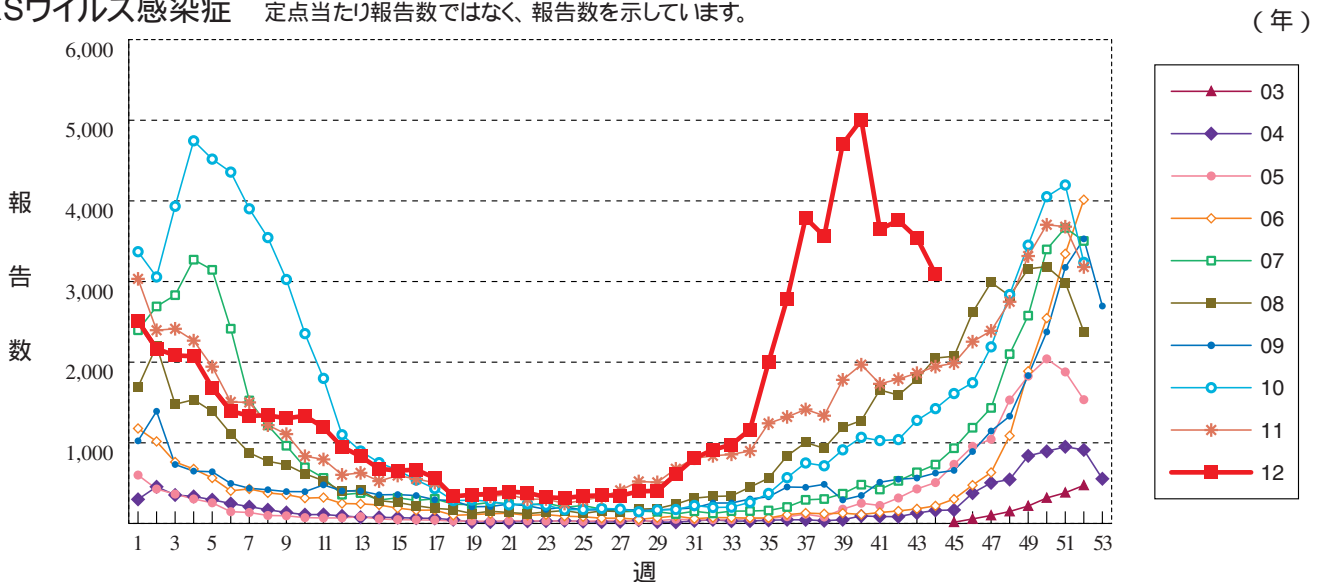
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





4 4 週 の データ

注) 表中の報告数は11月7日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年44週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	366	24448
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	721
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	342
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	243
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	336
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	177
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	163
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	229
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	527
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	295
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	229
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1185
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	1169
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68	3821
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	1769
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	306
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	186
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	171
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	144
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	120
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	289
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	417
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	589
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	1623
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	285
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	222
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	631
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	1458
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	860
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	343
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	295
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	208
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	387
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	578
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	326
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	200
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	167
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	197
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	115
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1029
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	144
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	326
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	361
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	260
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	218
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	318
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	364

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年44週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	3	3	187	33	3456	-	28	-	19	-	98	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	327	-	-	-	1	-	35	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	-	1	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	150	-	-	-	-	-	2	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	26	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	45	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	22	-	-	-	-	-	3	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	42	-	-	-	-	-	2	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	55	-	-	-	-	-	1	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	107	-	1	-	1	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	112	-	-	-	1	-	2	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	60	3	238	-	9	-	8	-	15	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	-	10	1	133	-	7	-	2	-	4	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58	-	-	-	-	-	2	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	29	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	14	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	18	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	96	-	-	-	-	-	3	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	61	-	1	-	-	-	1	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	33	-	1	-	-	-	3	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	13	1	146	-	2	-	-	-	1	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	70	-	-	-	-	-	12	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	48	-	-	-	1	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	1	29	2	244	-	1	-	4	-	4	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	91	-	2	-	-	-	1	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	16	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	16	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	156	-	1	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	66	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	51	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-	-	1	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	255	-	2	-	-	-	2	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	77	-	-	-	1	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	20	-	-	-	-	-	1	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	67	-	-	-	-	-	2	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	32	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	112	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	1	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年44週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	3	142	1	12	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	11	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年44週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	4	211
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	4
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年44週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	4	192	-	-	-	-	-	-	5	150	-	2	-	-	-	-	-	-
北海道	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	13	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	3	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	33	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	19	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年44週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	67	-	-	-	9	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年44週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	13	720	2	27	-	-	13	748	1	187	-	310	-	6
北海道	-	-	-	-	1	30	-	-	-	-	1	24	-	5	-	12	-	-
青森県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	3	-	-	-	4	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	15	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	13	1	1	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-
福島県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	1	7	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	1	12	-	2	-	19	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	5	-	2	-	11	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	4	-	1	-	8	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	41	-	1	-	-	-	38	-	7	-	15	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	1	40	-	4	-	45	-	-
東京都	-	-	-	-	-	47	1	5	-	-	1	158	-	45	-	26	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	46	-	3	-	-	1	69	-	4	-	12	-	-
新潟県	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	1	10	-	1	-	15	-	-
富山県	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	5	1	4	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	6	-	3	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	20	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	23	-	3	-	16	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	43	-	-	-	-	1	47	-	10	-	15	-	1
三重県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	10	-	2	-	3	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	12	-	2	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	18	-	6	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	-	2	37	-	1	-	-	1	66	-	22	-	19	-	-
兵庫県	-	-	-	-	1	39	-	-	-	-	-	25	-	11	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	11	-	7	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	16	-	8	-	14	-	-
山口県	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	11	-	1	-	3	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	28	-	1	-	-	1	31	-	12	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	1	6	-	2	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	1	5	-	2	-	7	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	3	-	2	-	8	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	5	-	2	-	6	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	6	-	-	-	5	-	3	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年44週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	2	153	2	211	17	1189	1	61	1	11	-	1	10	731	3	95	-	-
北海道	-	7	-	10	-	22	-	1	-	-	-	-	-	20	-	9	-	-
青森県	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
宮城県	-	4	-	3	-	10	-	1	-	-	-	-	1	19	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
福島県	-	1	-	3	-	6	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-
茨城県	-	4	-	3	-	23	-	2	-	-	-	-	-	23	1	5	-	-
栃木県	-	7	-	5	-	17	-	-	-	-	-	-	-	12	-	2	-	-
群馬県	-	1	-	4	-	13	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
埼玉県	-	6	1	6	1	37	-	2	1	1	-	-	-	30	-	4	-	-
千葉県	-	5	-	13	-	42	-	-	-	-	-	-	-	24	-	4	-	-
東京都	-	13	-	19	6	385	-	12	-	-	-	-	2	234	-	3	-	-
神奈川県	-	7	-	10	1	74	-	4	-	2	-	-	-	43	1	6	-	-
新潟県	-	5	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
富山県	1	3	-	8	-	4	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
石川県	-	4	-	3	-	7	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
福井県	-	2	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	3	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	1	-	4	-	14	-	2	-	-	-	-	-	6	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-
静岡県	-	4	-	5	1	25	-	-	-	-	-	-	2	16	-	3	-	-
愛知県	1	9	-	10	-	101	-	1	-	1	-	-	-	32	-	4	-	-
三重県	-	1	-	4	-	6	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	3	1	9	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
京都府	-	7	-	8	-	8	-	1	-	1	-	-	1	9	-	2	-	-
大阪府	-	6	-	4	2	146	-	10	-	-	-	-	1	88	-	1	-	-
兵庫県	-	6	1	5	2	38	1	7	-	1	-	1	17	-	1	-	-	-
奈良県	-	2	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	1	5	-	2	-	-
鳥取県	-	2	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
島根県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	15	-	2	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
広島県	-	1	-	2	-	17	-	2	-	-	-	-	1	8	-	3	-	-
山口県	-	2	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
徳島県	-	4	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
香川県	-	2	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	6	-	7	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-
高知県	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-
福岡県	-	7	-	15	2	45	-	2	-	2	-	-	-	25	-	4	-	-
佐賀県	-	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
熊本県	-	3	-	11	-	6	-	-	-	1	-	-	-	11	-	5	-	-
大分県	-	3	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
宮崎県	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	1	4	-	-
鹿児島県	-	2	-	3	1	7	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-
沖縄県	-	3	-	2	-	18	-	2	-	1	-	-	-	9	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2012年44週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	79	17	1960	3	277
北海道	-	-	1	11	-	1
青森県	-	1	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2
宮城県	-	-	-	8	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1
山形県	-	-	-	5	-	-
福島県	-	1	-	4	-	7
茨城県	-	-	-	17	-	-
栃木県	-	-	-	4	-	10
群馬県	-	2	-	15	-	-
埼玉県	-	7	-	72	-	35
千葉県	-	5	1	81	1	20
東京都	1	9	7	506	-	73
神奈川県	-	6	2	188	2	27
新潟県	-	1	-	7	-	2
富山県	-	-	-	2	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	8	-	-
山梨県	-	1	-	10	-	3
長野県	-	-	-	12	-	-
岐阜県	-	2	-	8	-	6
静岡県	-	2	-	18	-	2
愛知県	-	3	1	83	-	38
三重県	-	1	-	57	-	1
滋賀県	-	-	-	12	-	1
京都府	-	4	-	34	-	2
大阪府	1	12	3	368	-	4
兵庫県	-	2	-	268	-	17
奈良県	-	-	-	18	-	-
和歌山県	-	1	-	10	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	2	-	6	-	6
広島県	-	2	-	10	-	6
山口県	-	-	-	5	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	3	-	2	-	2
高知県	-	-	2	4	-	-
福岡県	-	4	-	36	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	2	-	1
熊本県	-	5	-	3	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	8
鹿児島県	-	-	-	4	-	1
沖縄県	-	1	-	46	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年44週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	369	0.07	609	0.19	3859	1.23	17562	5.58	2487	0.79	1718	0.55	120	0.04	1705	0.54	77	0.02
北海道	23	0.10	49	0.34	379	2.65	286	2.00	151	1.06	127	0.89	-	-	52	0.36	9	0.06
青森県	1	0.02	2	0.05	38	0.93	70	1.71	43	1.05	18	0.44	3	0.07	15	0.37	-	-
岩手県	-	-	4	0.10	29	0.73	151	3.78	42	1.05	112	2.80	11	0.28	15	0.38	-	-
宮城県	1	0.01	3	0.05	78	1.34	358	6.17	64	1.10	61	1.05	3	0.05	34	0.59	-	-
秋田県	3	0.05	5	0.14	15	0.43	100	2.86	23	0.66	94	2.69	-	-	18	0.51	-	-
山形県	-	-	20	0.67	69	2.30	88	2.93	85	2.83	86	2.87	1	0.03	17	0.57	-	-
福島県	8	0.10	2	0.04	46	0.96	145	3.02	41	0.85	98	2.04	1	0.02	22	0.46	1	0.02
茨城県	4	0.03	4	0.05	63	0.84	322	4.29	22	0.29	76	1.01	4	0.05	27	0.36	2	0.03
栃木県	3	0.04	3	0.06	37	0.77	69	1.44	19	0.40	64	1.33	1	0.02	19	0.40	2	0.04
群馬県	5	0.05	6	0.10	51	0.85	184	3.07	31	0.52	14	0.23	4	0.07	20	0.33	-	-
埼玉県	17	0.07	20	0.13	237	1.50	769	4.87	136	0.86	105	0.66	4	0.03	114	0.72	1	0.01
千葉県	14	0.07	16	0.12	240	1.79	492	3.67	97	0.72	94	0.70	7	0.05	85	0.63	3	0.02
東京都	20	0.05	77	0.30	369	1.42	1461	5.62	141	0.54	103	0.40	10	0.04	145	0.56	11	0.04
神奈川県	11	0.03	37	0.18	181	0.90	744	3.70	101	0.50	134	0.67	12	0.06	125	0.62	2	0.01
新潟県	10	0.11	16	0.27	127	2.12	139	2.32	95	1.58	23	0.38	2	0.03	35	0.58	3	0.05
富山県	2	0.04	3	0.10	42	1.45	111	3.83	24	0.83	17	0.59	-	-	10	0.34	1	0.03
石川県	-	-	2	0.07	49	1.69	345	11.90	14	0.48	25	0.86	1	0.03	23	0.79	-	-
福井県	1	0.03	1	0.05	42	1.91	155	7.05	12	0.55	7	0.32	2	0.09	9	0.41	1	0.05
山梨県	2	0.05	2	0.08	41	1.71	55	2.29	16	0.67	5	0.21	-	-	7	0.29	-	-
長野県	1	0.01	2	0.04	94	1.71	269	4.89	83	1.51	18	0.33	4	0.07	32	0.58	-	-
岐阜県	20	0.23	9	0.17	31	0.58	188	3.55	16	0.30	1	0.02	9	0.17	26	0.49	1	0.02
静岡県	12	0.09	14	0.16	78	0.88	413	4.64	46	0.52	15	0.17	1	0.01	45	0.51	4	0.04
愛知県	5	0.03	11	0.06	157	0.87	778	4.30	86	0.48	9	0.05	3	0.02	97	0.54	3	0.02
三重県	2	0.03	14	0.31	26	0.58	142	3.16	16	0.36	9	0.20	1	0.02	38	0.84	-	-
滋賀県	4	0.08	9	0.28	43	1.34	148	4.63	23	0.72	4	0.13	-	-	15	0.47	4	0.13
京都府	4	0.03	3	0.04	60	0.82	381	5.22	47	0.64	14	0.19	-	-	16	0.22	1	0.01
大阪府	11	0.04	24	0.12	300	1.51	1923	9.66	183	0.92	33	0.17	7	0.04	96	0.48	7	0.04
兵庫県	5	0.03	8	0.06	106	0.82	1719	13.33	115	0.89	4	0.03	1	0.01	66	0.51	2	0.02
奈良県	-	-	3	0.09	16	0.46	168	4.80	21	0.60	3	0.09	-	-	12	0.34	-	-
和歌山県	-	-	4	0.13	24	0.77	177	5.71	32	1.03	3	0.10	-	-	16	0.52	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	24	1.26	76	4.00	7	0.37	-	-	-	-	10	0.53	1	0.05
島根県	-	-	3	0.13	17	0.74	122	5.30	30	1.30	2	0.09	-	-	17	0.74	-	-
岡山県	1	0.01	8	0.15	28	0.52	323	5.98	27	0.50	7	0.13	3	0.06	25	0.46	-	-
広島県	3	0.03	15	0.21	60	0.83	237	3.29	73	1.01	1	0.01	-	-	32	0.44	7	0.10
山口県	1	0.01	4	0.08	142	2.96	245	5.10	56	1.17	2	0.04	4	0.08	33	0.69	1	0.02
徳島県	-	-	10	0.43	22	0.96	114	4.96	22	0.96	-	-	2	0.09	21	0.91	-	-
香川県	1	0.02	3	0.10	16	0.53	183	6.10	13	0.43	23	0.77	4	0.13	20	0.67	-	-
愛媛県	2	0.03	4	0.11	47	1.27	283	7.65	22	0.59	7	0.19	3	0.08	32	0.86	-	-
高知県	2	0.04	1	0.03	26	0.87	79	2.63	43	1.43	-	-	5	0.17	4	0.13	-	-
福岡県	3	0.02	38	0.32	124	1.03	1599	13.33	115	0.96	40	0.33	-	-	88	0.73	4	0.03
佐賀県	31	0.79	29	1.26	35	1.52	99	4.30	40	1.74	2	0.09	-	-	17	0.74	-	-
長崎県	-	-	22	0.50	32	0.73	208	4.73	53	1.20	6	0.14	1	0.02	18	0.41	1	0.02
熊本県	6	0.08	29	0.60	46	0.96	460	9.58	40	0.83	16	0.33	-	-	36	0.75	-	-
大分県	-	-	8	0.22	68	1.89	309	8.58	27	0.75	8	0.22	2	0.06	24	0.67	3	0.08
宮崎県	1	0.02	22	0.61	56	1.56	361	10.03	33	0.92	107	2.97	1	0.03	41	1.14	-	-
鹿児島県	1	0.01	32	0.58	41	0.75	310	5.64	41	0.75	96	1.75	1	0.02	23	0.42	-	-
沖縄県	128	2.21	7	0.21	7	0.21	204	6.00	20	0.59	25	0.74	2	0.06	13	0.38	2	0.06

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年44週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	319	0.10	1058	0.34	3	0.00	274	0.40	4	0.01	21	0.04	614	1.31	24	0.05	3092	
北海道	13	0.09	29	0.20	-	-	6	0.21	1	0.04	-	-	29	1.26	-	-	175	
青森県	2	0.05	12	0.29	-	-	1	0.09	-	-	-	-	27	4.50	-	-	49	
岩手県	10	0.25	45	1.13	-	-	6	0.43	-	-	-	-	80	4.21	-	-	67	
宮城県	5	0.09	45	0.78	-	-	1	0.08	-	-	-	-	39	3.25	-	-	24	
秋田県	2	0.06	14	0.40	-	-	2	0.29	-	-	-	-	6	0.75	-	-	28	
山形県	6	0.20	41	1.37	-	-	1	0.13	-	-	1	0.10	12	1.20	-	-	63	
福島県	4	0.08	11	0.23	-	-	3	0.25	-	-	1	0.14	18	2.57	1	0.14	101	
茨城県	3	0.04	7	0.09	-	-	9	0.53	-	-	-	-	17	1.31	-	-	29	
栃木県	-	-	11	0.23	-	-	4	0.33	-	-	-	-	20	2.86	1	0.14	52	
群馬県	5	0.08	21	0.35	-	-	5	0.36	-	-	-	-	24	3.00	-	-	93	
埼玉県	12	0.08	50	0.32	-	-	11	0.26	-	-	-	-	25	2.78	1	0.11	112	
千葉県	18	0.13	45	0.34	-	-	10	0.30	-	-	1	0.11	21	2.33	5	0.56	85	
東京都	25	0.10	48	0.18	1	0.03	15	0.38	-	-	4	0.16	29	1.16	1	0.04	171	
神奈川県	12	0.06	56	0.28	1	0.02	34	0.76	-	-	2	0.22	16	1.78	-	-	67	
新潟県	8	0.13	19	0.32	-	-	1	0.10	-	-	-	-	11	0.85	12	0.92	198	
富山県	4	0.14	3	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	12	2.40	-	-	32	
石川県	1	0.03	6	0.21	-	-	1	0.14	-	-	1	0.20	4	0.80	-	-	57	
福井県	2	0.09	12	0.55	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	61	
山梨県	1	0.04	6	0.25	-	-	6	0.67	-	-	-	-	6	0.60	1	0.10	6	
長野県	4	0.07	7	0.13	-	-	5	0.45	-	-	-	-	10	0.91	-	-	19	
岐阜県	1	0.02	34	0.64	-	-	-	-	-	-	-	-	14	2.80	-	-	47	
静岡県	5	0.06	21	0.24	-	-	7	0.32	-	-	-	-	24	2.40	1	0.10	115	
愛知県	3	0.02	76	0.42	-	-	9	0.26	-	-	-	-	26	1.86	-	-	127	
三重県	1	0.02	29	0.64	-	-	2	0.17	-	-	-	-	6	0.67	-	-	41	
滋賀県	8	0.25	2	0.06	-	-	2	0.25	-	-	-	-	7	1.00	-	-	30	
京都府	5	0.07	13	0.18	-	-	5	0.28	-	-	-	-	2	0.33	-	-	66	
大阪府	9	0.05	42	0.21	1	0.02	19	0.37	-	-	1	0.06	23	1.35	-	-	221	
兵庫県	5	0.04	22	0.17	-	-	8	0.23	-	-	-	-	10	0.91	-	-	116	
奈良県	-	-	2	0.06	-	-	4	0.44	-	-	-	-	-	-	-	-	21	
和歌山県	2	0.06	2	0.06	-	-	1	0.25	1	0.09	1	0.09	8	0.73	1	0.09	15	
鳥取県	7	0.37	2	0.11	-	-	-	-	-	-	2	0.40	6	1.20	-	-	30	
島根県	12	0.52	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	13	1.63	-	-	33	
岡山県	7	0.13	19	0.35	-	-	4	0.33	-	-	-	-	6	1.20	-	-	49	
広島県	7	0.10	22	0.31	-	-	4	0.21	2	0.10	2	0.10	7	0.33	-	-	77	
山口県	15	0.31	11	0.23	-	-	1	0.11	-	-	-	-	13	1.44	-	-	67	
徳島県	-	-	6	0.26	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	22	
香川県	27	0.90	3	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	84	
愛媛県	7	0.19	11	0.30	-	-	8	1.00	-	-	-	-	8	1.33	-	-	38	
高知県	9	0.30	8	0.27	-	-	4	1.33	-	-	2	0.25	5	0.63	-	-	16	
福岡県	10	0.08	66	0.55	-	-	7	0.27	-	-	-	-	1	0.07	-	-	116	
佐賀県	1	0.04	12	0.52	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.67	-	-	46	
長崎県	-	-	25	0.57	-	-	2	0.25	-	-	2	0.17	2	0.17	-	-	56	
熊本県	20	0.42	14	0.29	-	-	20	2.22	-	-	-	-	6	0.40	-	-	69	
大分県	2	0.06	70	1.94	-	-	1	0.20	-	-	-	-	6	0.55	-	-	30	
宮崎県	7	0.19	25	0.69	-	-	16	2.67	-	-	-	-	1	0.14	-	-	46	
鹿児島県	12	0.22	21	0.38	-	-	8	1.14	-	-	-	-	4	0.33	-	-	17	
沖縄県	-	-	11	0.32	-	-	21	2.10	-	-	1	0.14	3	0.43	-	-	8	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年44週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年44週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第44号 2012年11月16日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。